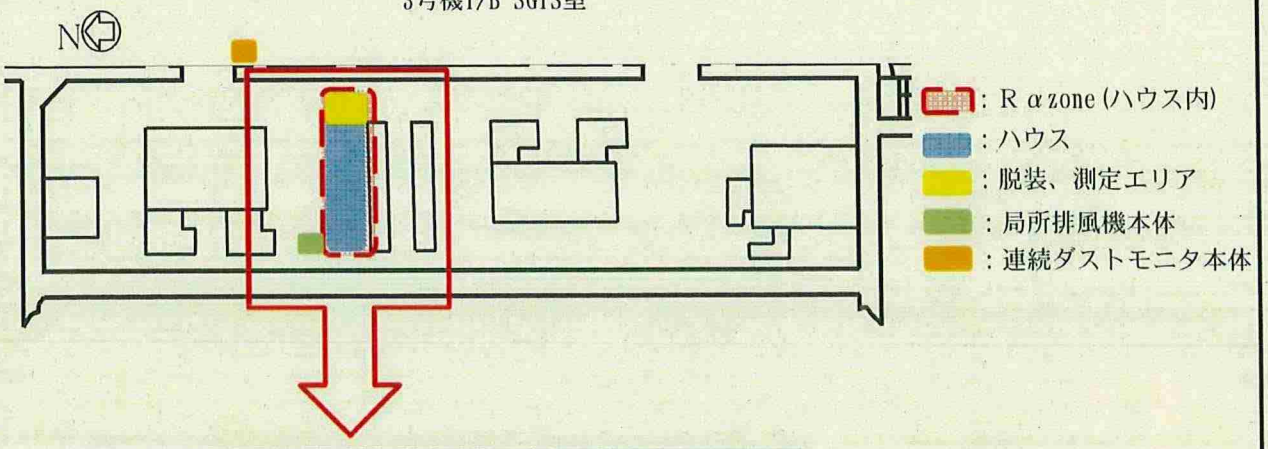
放管責任者	確　　認	作 成

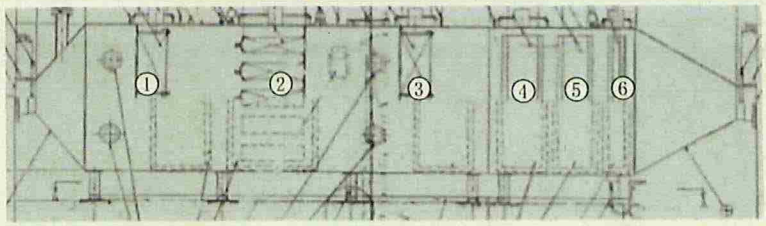
放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ ■ β ■ スミア(α,β) ■ ダスト(α,β) □ 直接法
測定場所	3号機 T/B SGTS室	測定者	
作業内容 (測定目的)	・北側トレインフィルタ開放	測定器	リ-ICW-295,F1-ICWBL-21 F1-GMAD-155,F1-α-088 F1-CDS-035,F1-DM-117
測定日時	2020 年 11 月 09 日 12 時 00 分	RWA No.	200389
		区域区分	Rα zone
最大値	γ(mSv/h) 4.0 / γ+β(mSv/h) 4.0 スミア(α)(Bq/cm²) <5.7E-01 / スミア(β)(Bq/cm²) 3.1E+02 ダスト(α)(Bq/cm³) <2.7E-06 / ダスト(β)(Bq/cm³) 5.1E-04	防護装備	R装備

Ⓝ:表面線量当量率測定ポイント

3号機T/B SGTS室





① : 高性能フィルター
② : チャコールフィルター
③ : 高性能フィルター
④ : プレフィルター
⑤ : トレインヒーター
⑥ : デミスター

入口側

フィルター、機器表面　線量当量率

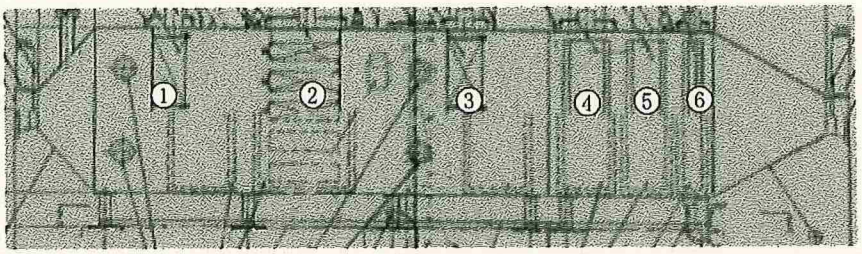
※採取ポイント
Ⓝ -1 : 上流
Ⓝ -2 : 下流

No ＼ 線種	表面線量当量率(mSv/h) γ線	表面線量当量率(mSv/h) β+γ線	測定場所
①-1	1.0	4.0	上流側表面
①-2	-	-	-
②-1	-	-	-
②-2	-	-	-
②-3	-	-	-
②-4	0.50	1.0	フィルター正面
③-1	4.0	4.0	上流側表面
③-2	-	-	-
④-1	2.0	2.5	上流側表面
④-2	2.0	2.0	下流側表面
⑤-1	0.40	1.2	機器表面
⑤-2	-	-	-
⑥-1	1.2	3.5	フィルター側面
⑥-2	-	-	-

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機　SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ ■ β+γ ■ スミア(α, β) □ ダスト(β)

Ⓝo：表面線量当量率測定ポイント、スミヤ採取ポイント



① ：高性能フィルター
② ：チャコールフィルター
③ ：高性能フィルター
④ ：プレフィルター
⑤ ：トレインヒーター
⑥ ：デミスター

入口側

採取スミア測定結果

※採取ポイント
Ⓝo -1：上流
Ⓝo -2：下流

No ＼ 線種	空間線量当量率(mSv/h) γ線	β+γ線	測定場所
①-1	0.010	0.010	上流
①-2	-	-	-
②-1	0.0050	0.005	最上段上流
②-2	0.0050	0.005	最上段下流
②-3	0.0050	0.005	最下段上流
②-4	0.0050	0.005	最下段下流
③-1	0.030	0.030	上流
③-2	-	-	-
④-1	0.040	0.040	上流
④-2	0.0050	0.005	下流
⑤-1	-	-	-
⑤-2	-	-	-
⑥-1	0.040	0.40	上流
⑥-2	0.060	0.060	下流

表面汚染密度測定結果(α)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-α-088　(SZS-211Z)	
換算定数	4.21E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	0　cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	5.7E-01 Bq/cm²
	拭取効率0.5	1.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	値(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①-1	0	LTD	0.1	上流
①-2	-	-	-	-
②-1	0	LTD	0.1	最上段上流
②-2	0	LTD	0.1	最上段下流
②-3	0	LTD	0.1	最下段上流
②-4	0	LTD	0.1	最下段下流
③-1	0	LTD	0.1	上流
③-2	-	-	-	-
④-1	0	LTD	0.1	上流
④-2	0	LTD	0.1	下流
⑤-1	-	-	-	-
⑤-2	-	-	-	-
⑥-1	0	LTD	0.1	上流
⑥-2	0	LTD	0.1	下流

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	2.78E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	500　cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.1E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	4.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

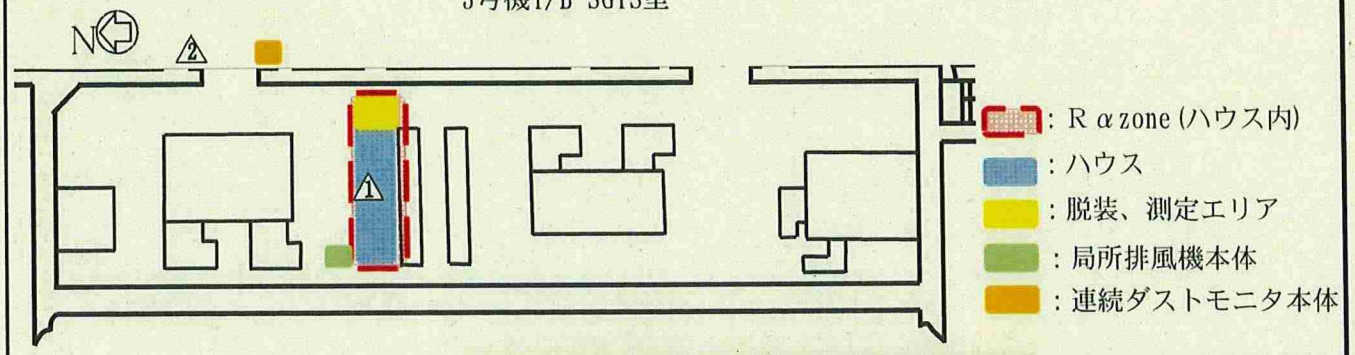
No	GROSS (cpm)	値(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①-1	1000	7.0E+00	0.1	上流
①-2	-	-	-	-
②-1	700	2.8E+00	0.1	最上段上流
②-2	700	2.8E+00	0.1	最上段下流
②-3	700	2.8E+00	0.1	最下段上流
②-4	600	LTD	0.1	最下段下流
③-1	2500	2.8E+01	0.1	上流
③-2	-	-	-	-
④-1	3300	3.9E+01	0.1	上流
④-2	1000	7.0E+00	0.1	下流
⑤-1	-	-	-	-
⑤-2	-	-	-	-
⑥-1	23000	3.1E+02	0.1	上流
⑥-2	3500	4.2E+01	0.1	下流

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機　SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	□ γ □ β+γ □ スミア(β) ■ ダスト(α, β)

⚠: ダスト採取ポイント

3号機T/B SGTS室



⚠キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-117)						作業内容
測定時間	α		β		流量(l/min)	
	Bq/m³	Bq/cm³	Bq/m³	Bq/cm³		
11:08	-0.0178	-1.78E-08	57.1	5.71E-05	34.0	作業開始
11:23	0.0677	6.77E-08	77.3	7.73E-05	33.5	⑥デミスター 開
11:37	0.0358	3.58E-08	364	3.64E-04	32.9	⑥デミスター 閉
11:38	0.0171	1.71E-08	426	4.26E-04	33.0	⑤トレインヒーター 開
11:43	-0.0124	-1.24E-08	492	4.92E-04	32.9	⑤トレインヒーター 閉
11:50	-0.0251	-2.51E-08	514	5.14E-04	321	④プレフィルター 開
11:55	-0.0209	-2.09E-08	481	4.81E-04	32.3	④プレフィルター 閉
12:00	-0.0126	-1.26E-08	478	4.78E-04	31.9	③高性能フィルター 開
12:07	0.00956	9.56E-09	490	4.90E-04	31.8	③高性能フィルター 閉
12:10	-0.0048	-4.8E-09	490	4.90E-04	31.7	②チャコールフィルター 開
12:21	-0.112	-1.12E-07	487	4.87E-04	31.7	②チャコールフィルター 閉
12:22	-1.03	-1.03E-06	488	4.88E-04	31.6	③高性能フィルター 開
12:26	-0.0776	-7.76E-08	490	4.90E-04	31.5	③高性能フィルター 閉
12:35	-0.124	-1.24E-07	257	2.57E-04	31.6	①高性能フィルター 開
12:49	0.0244	2.44E-08	46.1	4.61E-05	31.3	①高性能フィルター 閉
13:00	0.027	2.7E-08	43.1	4.31E-05	31.2	作業終了

ダスト測定結果(α)

測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³·cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³	(Gross cpm)	採取場所
2020/11/9		10:40～10:50	F1-CDS-035	31.7	132.5	0	9.89E-08	2.7E-06	LTD		⚠2
		作業前	F1-α-088						0		
2020/11/9		11:25～11:35	F1-CDS-035	31.7	132.5	0	9.89E-08	2.7E-06	LTD		⚠2
		フィルタトレイン開放時	F1-α-088						0		
2020/11/9		13:00～13:10	F1-CDS-035	31.7	132.5	0	9.89E-08	2.7E-06	LTD		⚠2
		作業後	F1-α-088						0		

ダスト測定結果(β)

測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³·cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³	(Gross cpm)	採取場所
2020/11/9		9:15～9:25	F1-CDS-035	27.8	132.5	500	3.63E-07	5.4E-05	LTD		⚠2
		作業前	F1-GMAD-155						(600)		
2020/11/9		14:00～14:10	F1-CDS-035	27.8	132.5	500	3.63E-07	5.4E-05	LTD		⚠2
		フィルタトレイン開放時	F1-GMAD-155						(600)		
2020/11/9		13:00～13:10	F1-CDS-035	27.8	132.5	500	3.63E-07	5.4E-05	LTD		⚠2
		作業後	F1-GMAD-155						(600)		

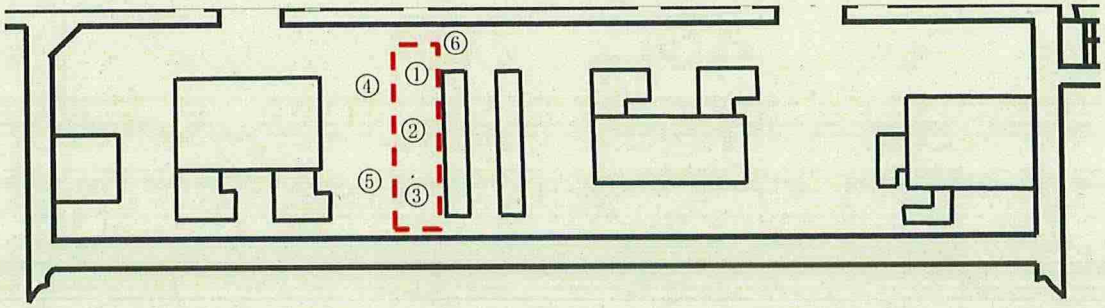
放管責任者	確　認	作 成
	20/11/25	

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	□ γ □ β ■ スミア(α,β) □ ダスト(α,β) □ 直接法
測定場所	3号機 T/B SGTS室	測定者	
作業内容 (測定目的)	・Rα解除前サーベイ ・ハウス解体	測定器	F1-GMAD-155 F1-α-088
測定日時	2020 年 11 月 10 日 12 時 00 分	RWA No.	200389
		区域区分	Rα zone
最大値	γ(mSv/h) --- / γ+β(mSv/h) ---	防護装備	R装備
	スミア(α)(Bq/cm²) <5.7E-01 / スミア(β)(Bq/cm²) 1.6E+02		
	ダスト(α)(Bq/cm³) --- / ダスト(β)(Bq/cm³) ---		

Ⓝo:スミア採取ポイント

3号機T/B SGTS室



表面汚染密度測定結果(α)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-α-088 (SZS-211Z)	
換算定数	4.21E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	0 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	5.7E-01 Bq/cm²
	拭取効率0.5	1.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	0	LTD	0.1	床面
②	0	LTD	0.1	床面
③	0	LTD	0.1	床面
④	0	LTD	0.1	床面
⑤	0	LTD	0.1	床面
⑥	0	LTD	0.1	床面

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	2.78E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	500 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.1E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	4.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	7000	9.0E+01	0.1	床面
②	5000	6.3E+01	0.1	床面
③	7000	9.0E+01	0.1	床面
④	10000	1.3E+02	0.1	床面
⑤	10000	1.3E+02	0.1	床面
⑥	12000	1.6E+02	0.1	床面

:Rαzone設定箇所

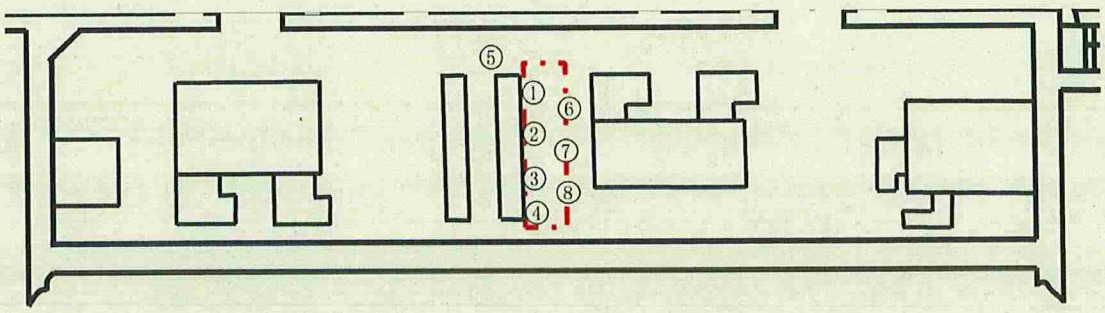
放管責任者	確　認	作 成
	50'12.01	

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	□ γ □ β ■ スミア(α,β) □ ダスト(α,β) □ 直接法
測定場所	3号機 T/B SGTS室	測定者	
作業内容(測定目的)	Rα解除前サーベイ	測定器	F1-GMAD-155 F1-α-088
測定日時	2020 年 11 月 17 日 12 時 00 分	RWA No.	200389
		区域区分	Rα zone
最大値	γ(mSv/h) --- / γ+β(mSv/h) ---	防護装備	R装備
	スミア(α)(Bq/cm²) <5.7E-01 / スミア(β)(Bq/cm²) 1.6E+02		
	ダスト(α)(Bq/cm³) --- / ダスト(β)(Bq/cm³) ---		

Ⓝ:スミア採取ポイント

3号機T/B SGTS室



表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	2.78E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	500 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.1E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	4.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	7000	9.0E+01	0.1	床面
②	5000	6.3E+01	0.1	床面
③	5000	6.3E+01	0.1	床面
④	7000	9.0E+01	0.1	床面
⑤	7000	9.0E+01	0.1	床面
⑥	12000	1.6E+02	0.1	床面
⑦	11000	1.5E+02	0.1	床面
⑧	12000	1.6E+02	0.1	床面

表面汚染密度測定結果(α)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-α-088 (SZS-211Z)	
換算定数	4.21E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	0 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	5.7E-01 Bq/cm²
	拭取効率0.5	1.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	0	LTD	0.1	床面
②	0	LTD	0.1	床面
③	0	LTD	0.1	床面
④	0	LTD	0.1	床面
⑤	0	LTD	0.1	床面
⑥	0	LTD	0.1	床面
⑦	0	LTD	0.1	床面
⑧	0	LTD	0.1	床面

:Rαzone設定箇所

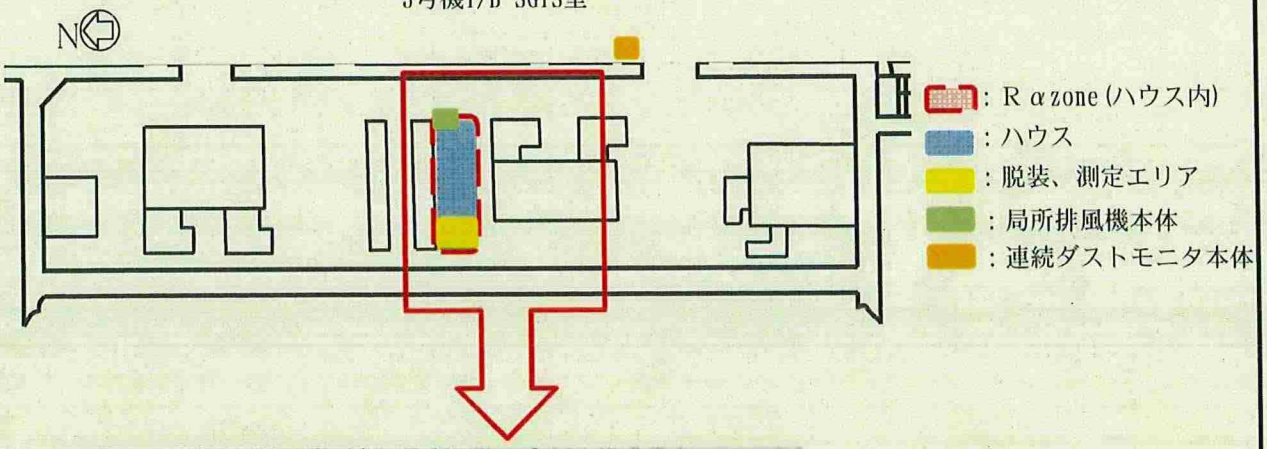
放管責任者	確　　認	作 成
	20'12.01	

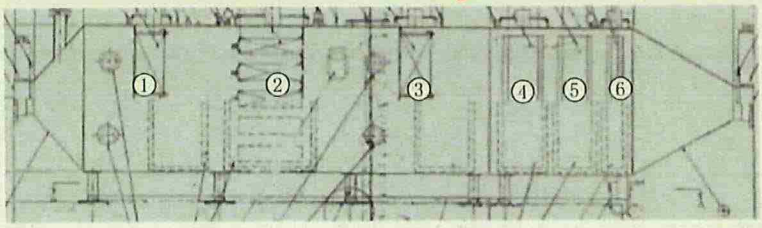
放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】			測定項目	■ γ ■ β ■ スミア(α,β) ■ ダスト(α,β) □ 直接法
測定場所	3号機 T/B SGTS室			測定者	
作業内容 (測定目的)	・南側トレインフィルタ開放			測定器	リ-ICW-295,F1-ICWBL-21 F1-GMAD-155,F1-α-088 F1-CDS-035,F1-DM-117
測定日時	2020 年 11 月 16 日 12 時 00 分			RWA No.	200389
				区域区分	Rα zone
最大値	γ(mSv/h)	4.0	γ+β(mSv/h)	25	防護装備 R装備
	スミア(α)(Bq/cm^2)	<5.7E-01	スミア(β)(Bq/cm^2)	8.5E+02	
	ダスト(α)(Bq/cm^3)	<2.7E-06	ダスト(β)(Bq/cm^3)	7.3E-05	

Ⓝo:表面線量当量率測定ポイント

3号機T/B SGTS室





入口側

① : 高性能フィルター
② : チャコールフィルター
③ : 高性能フィルター
④ : プレフィルター
⑤ : トレインヒーター
⑥ : デミスター

フィルター、機器表面　線量当量率

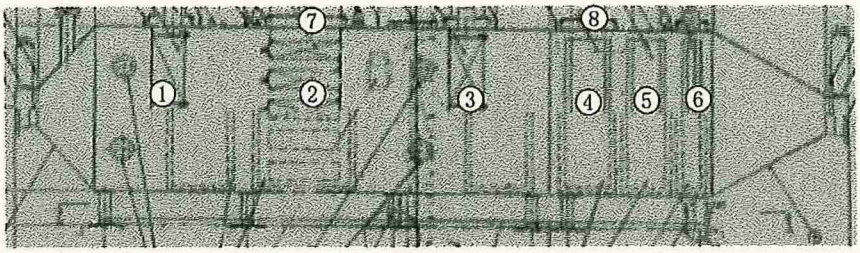
※採取ポイント
Ⓝo -1 : 上流
Ⓝo -2 : 下流

No ＼ 線種	表面線量当量率(mSv/h) γ線	表面線量当量率(mSv/h) β+γ線	測定場所
①-1	1.8	2.5	上流側表面
①-2	-	-	-
②-1	0.90	0.90	最上段上流
②-2	-	-	-
②-3	-	-	-
②-4	3.0	5.5	フィルター正面
③-1	4.0	12	上流側表面
③-2	-	-	-
④-1	0.70	2.5	上流側表面
④-2	0.50	2.0	下流側表面
⑤-1	0.50	0.80	機器表面
⑤-2	-	-	-
⑥-1	2.2	25	フィルター側面
⑥-2	-	-	-

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機　SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ ■ β+γ ■ スミア (α) (β) □ ダスト (β)

Ⓝo：表面線量当量率測定ポイント、スミヤ採取ポイント



① ：高性能フィルター
② ：チャコールフィルター
③ ：高性能フィルター
④ ：プレフィルター
⑤ ：トレインヒーター
⑥ ：デミスター

入口側

採取スミア測定結果

※採取ポイント
Ⓝo -1：上流
Ⓝo -2：下流

No ＼ 線種	表面線量当量率(mSv/h) γ線	β+γ線	測定場所
①-1	0.0050	0.060	上流
①-2	-	-	-
②-1	0.0050	0.010	最上段上流
②-2	0.0050	0.005	最上段下流
②-3	0.0050	0.030	最下段上流
②-4	0.0050	0.015	最下段下流
③-1	0.0060	0.040	上流
③-2	-	-	-
④-1	0.0050	0.020	上流
④-2	0.0070	0.15	下流
⑤-1	0.0060	0.030	機器表面
⑤-2	-	-	-
⑥-1	0.0080	0.30	上流
⑥-2	0.0050	0.040	下流

表面汚染密度測定結果(α)【BG時定数30s，測定時定数10s】

測定器	F1-α-088　(SZS-211Z)	
換算定数	4.21E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	0　cpm	
検出限界値 (LTD)	拭取効率0.1	5.7E-01 Bq/cm²
	拭取効率0.5	1.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0．1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	*(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①-1	0	LTD	0.1	上流
①-2	-	-	-	-
②-1	0	LTD	0.1	最上段上流
②-2	0	LTD	0.1	最上段下流
②-3	0	LTD	0.1	最下段上流
②-4	0	LTD	0.1	最下段下流
③-1	0	LTD	0.1	上流
③-2	-	-	-	-
④-1	0	LTD	0.1	上流
④-2	0	LTD	0.1	下流
⑤-1	0	LTD	0.1	機器表面
⑤-2	-	-	-	-
⑥-1	0	LTD	0.1	上流
⑥-2	0	LTD	0.1	下流
⑦	0	LTD	0.1	フィルター表面
⑧	0	LTD	0.1	フィルター表面

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s，測定時定数10s】

測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	2.78E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	500　cpm	
検出限界値 (LTD)	拭取効率0.1	2.1E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	4.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0．1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

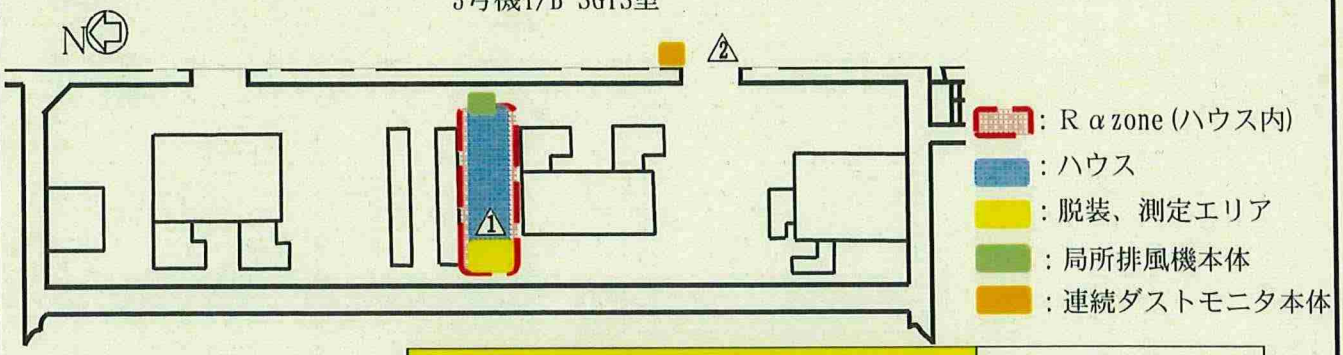
No	GROSS (cpm)	*(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①-1	10000	1.3E+02	0.1	上流
①-2	-	-	-	-
②-1	2000	2.1E+01	0.1	最上段上流
②-2	3000	3.5E+01	0.1	最上段下流
②-3	4000	4.9E+01	0.1	最下段上流
②-4	5000	6.3E+01	0.1	最下段下流
③-1	10000	1.3E+02	0.1	上流
③-2	-	-	-	-
④-1	5000	6.3E+01	0.1	上流
④-2	3000	3.5E+01	0.1	下流
⑤-1	6000	7.6E+01	0.1	機器表面
⑤-2	-	-	-	-
⑥-1	62000	8.5E+02	0.1	上流
⑥-2	7000	9.0E+01	0.1	下流
⑦	25000	3.4E+02	0.1	フィルター表面
⑧	10000	1.3E+02	0.1	フィルター表面

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機　SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	□ γ □ β+γ □ スミア(β) ■ ダスト(α, β)

⚠: ダスト採取ポイント

3号機T/B SGTS室



⚠ キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-117)						作業内容
測定時間	α		β		流量(l/min)	
	Bq/m³	Bq/cm³	Bq/m³	Bq/cm³		
10:55	-0.0021	-2.1E-09	28.5	2.85E-05	33.6	作業前
11:05	-0.00678	-6.78E-09	42.1	4.21E-05	33.3	作業開始
11:13	-0.0109	-1.09E-08	46.5	4.65E-05	33.2	①高性能フィルター 開
11:28	0.0121	1.21E-08	54.6	5.46E-05	32.5	①高性能フィルター 閉
11:34	0.0106	1.06E-08	56.2	5.62E-05	32.5	②チャコールフィルター 開
11:43	-0.00841	-8.41E-09	65.6	6.56E-05	32.1	②チャコールフィルター 閉
11:45	-0.00872	-8.72E-09	66.6	6.66E-05	32.2	③高性能フィルター 開
11:54	-0.0207	-2.07E-08	68.5	6.85E-05	32.1	③高性能フィルター 閉
11:58	-0.00316	-3.16E-09	72.7	7.27E-05	32.0	④プレフィルター 開
12:03	0.00366	3.66E-09	73.7	7.37E-05	31.9	④プレフィルター 閉
12:08	0.001	1.00E-09	56.2	5.62E-05	31.7	⑤トレインヒーター 開
12:15	0.0133	1.33E-08	42.4	4.24E-05	31.6	⑤トレインヒーター 閉
12:18	-0.0114	-1.14E-08	39.1	3.91E-05	31.5	⑥デミスター 開
12:23	-0.0244	-2.44E-08	36.8	3.68E-05	31.8	⑥デミスター 閉
12:40	-0.0401	-4.01E-08	36.2	3.62E-05	31.2	作業終了

ダスト測定結果(α)

測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³·cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³	(Gross cpm)	採取場所
2020/11/16		10:50～11:00	F1-CDS-035	31.7	132.5	0	9.89E-08	2.7E-06	LTD		⚠2
		作業前	F1-α-088						0		
2020/11/16		11:20～11:30	F1-CDS-035	31.7	132.5	0	9.89E-08	2.7E-06	LTD		⚠2
		フィルタトレイン開放時	F1-α-088						0		
2020/11/16		12:45～12:55	F1-CDS-035	31.7	132.5	0	9.89E-08	2.7E-06	LTD		⚠2
		作業後	F1-α-088						0		

ダスト測定結果(β)

測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³·cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³	(Gross cpm)	採取場所
2020/11/16		10:50～11:00	F1-CDS-035	27.8	132.5	500	3.63E-07	5.4E-05	5.4E-05		⚠2
		作業前	F1-GMAD-155							(650)	
2020/11/16		11:20～11:30	F1-CDS-035	27.8	132.5	500	3.63E-07	5.4E-05	7.3E-05		⚠2
		フィルタトレイン開放時	F1-GMAD-155							(700)	
2020/11/16		12:45～12:55	F1-CDS-035	27.8	132.5	500	3.63E-07	5.4E-05	LTD		⚠2
		作業後	F1-GMAD-155							(600)	

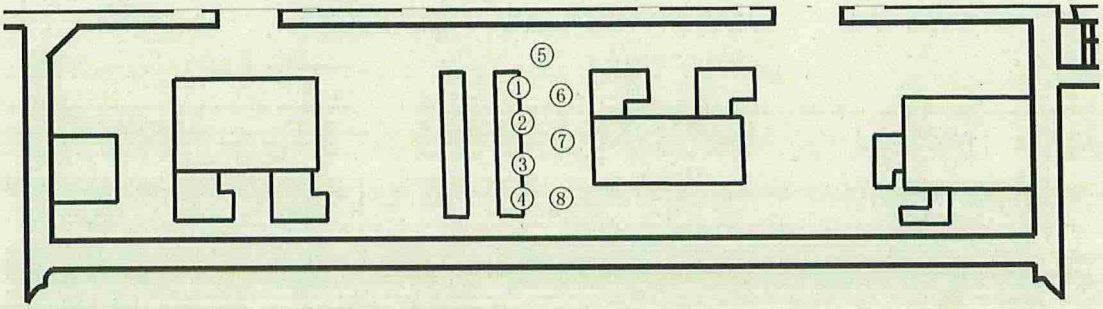
放管責任者	確　認	作 成
	20.p.01	

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ ■ β ■ スミア(α,β) □ ダスト(α,β) □ 直接法
測定場所	3号機 T/B SGTS室	測定者	
作業内容(測定目的)	・Rα zone設定前事前サーベイ	測定器	リ-ICW-295 F1-α-088 F1-GMAD-223 F1-ICWBL-21
測定日時	2020 年 11 月 12 日 11 時 30 分	RWA No.	200389
		区域区分	Y zone
最大値	γ(mSv/h) 2.0 / γ+β(mSv/h) 1.0	防護装備	Y装備
	スミア(α)(Bq/cm²) <5.7E-01 / スミア(β)(Bq/cm²) 2.1E+02		
	ダスト(α)(Bq/cm³) --- / ダスト(β)(Bq/cm³) ---		

Ⓝo:空間、表面線量当量率測定ポイント、スミア採取ポイント

3号機T/B SGTS室



No ＼ 線種	空間線量当量率(mSv/h) γ線	β+γ線
1	---	---
2	---	---
3	---	---
4	---	---
5	0.70	0.70
6	1.0	1.0
7	0.50	0.50
8	0.40	0.40

No ＼ 線種	表面線量当量率(mSv/h) γ線	β+γ線
1	2.0	---
2	1.2	---
3	0.50	---
4	0.40	---

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-223	
換算定数	2.89E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
B G	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.5E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.0E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	1500	1.2E+01	0.1	フィルタトレイン側面
②	1000	4.3E+00	0.1	フィルタトレイン側面
③	1300	8.7E+00	0.1	フィルタトレイン側面
④	1000	4.3E+00	0.1	フィルタトレイン側面
⑤	13000	1.8E+02	0.1	床面
⑥	15000	2.1E+02	0.1	床面
⑦	10000	1.3E+02	0.1	床面
⑧	10000	1.3E+02	0.1	床面

表面汚染密度測定結果(α)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-α-088 (SZS-211Z)	
換算定数	4.21E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
B G	0 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	5.7E-01 Bq/cm²
	拭取効率0.5	1.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

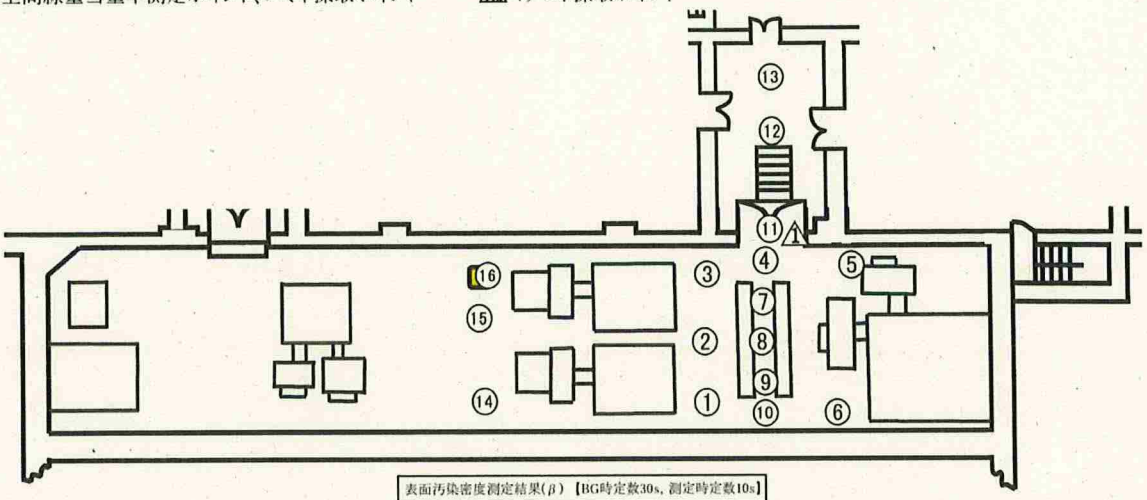
No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	0	LTD	0.1	フィルタトレイン側面
②	0	LTD	0.1	フィルタトレイン側面
③	0	LTD	0.1	フィルタトレイン側面
④	0	LTD	0.1	フィルタトレイン側面
⑤	0	LTD	0.1	床面
⑥	0	LTD	0.1	床面
⑦	0	LTD	0.1	床面
⑧	0	LTD	0.1	床面

放管責任者	確　　認	作　成
	20'12.16	

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ □ β ■ スミア(β) ■ ダスト(β) □ 直接法
測定場所	4号機T/B SGTS室内部	測定者	
作業内容(測定目的)	・SGTS室内 ガンマイメージャ測定、ラブチャディスクサーベイ	測定器	リ-ICW-295 F1-GMAD-155 F1-CDS-009
測定日時	2020 年 11 月 18 日 11 時 00 分	RWA No.	200389
		区域区分	Y zone
最大値	γ(mSv/h) 0.60 / γ+β(mSv/h) -	防護装備	Y装備(カバーオール2重)、全面マスク
	スミア(α)(Bq/cm²) - / スミア(β)(Bq/cm²) 3.6E+02		
	ダスト(α)(Bq/cm³) - / ダスト(β)(Bq/cm³) <5.8E-05		

No:空間線量当量率測定ポイント、スミヤ採取ポイント　⚠No.:ダスト採取ポイント



:ガンマイメージャ設置箇所

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

No \ 線種	空間線量当量率(mSv/h) γ線	γ+β線
①	0.030	-
②	0.13	-
③	0.10	-
④	0.060	-
⑤	0.0090	-
⑥	0.013	-
⑦	0.60	-
⑧	0.11	-
⑨	0.04	-
⑩	0.020	-
⑪	0.020	-
⑫	0.008	-
⑬	0.010	-
⑭	0.012	-
⑮	0.012	-
⑯	0.012	-

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

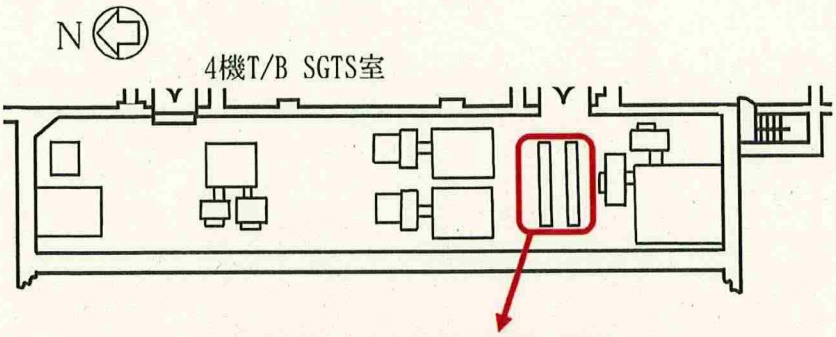
No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	-	-	0.1	
②	-	-	0.1	
③	-	-	0.1	
④	-	-	0.1	
⑤	-	-	0.1	
⑥	-	-	0.1	
⑦	-	-	0.1	
⑧	-	-	0.1	
⑨	-	-	0.1	
⑩	-	-	0.1	
⑪	-	-	0.1	
⑫	-	-	0.1	
⑬	-	-	0.1	
⑭	15000	2.1E+02	0.1	床面
⑮	25000	3.6E+02	0.1	床面
⑯	20000	2.9E+02	0.1	床面

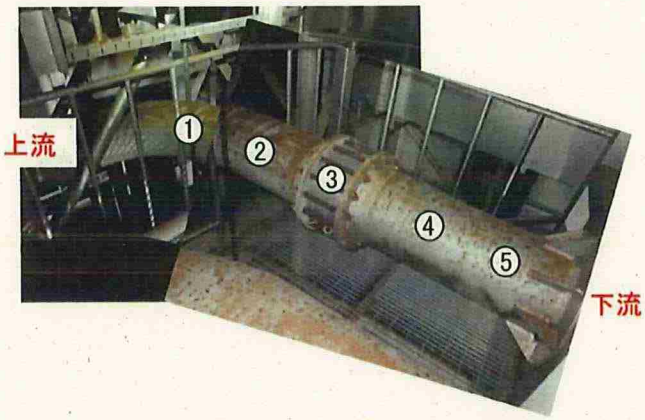
測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³・cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³	(Gross cpm)	採取場所
11月18日		10:00～10:10	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD		⚠
		作業前	F1-GMAD-155							(800)	
11月18日		11:00～11:10	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD		⚠
		ガンマイメージャ測定中	F1-GMAD-155							(800)	
11月18日		12:30～12:40	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD		⚠
		作業後	F1-GMAD-155							(700)	

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機　SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ □ β+γ ■ スミア(β) □ ダスト(β)

Ⓝo：表面線量当量率測定ポイント、スミア採取ポイント





表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	*(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	10000	1.4E+02	0.1	配管
②	12000	1.7E+02	0.1	配管
③	6500	8.7E+01	0.1	ラブチャーディスク
④	6000	8.0E+01	0.1	配管
⑤	4500	5.7E+01	0.1	配管

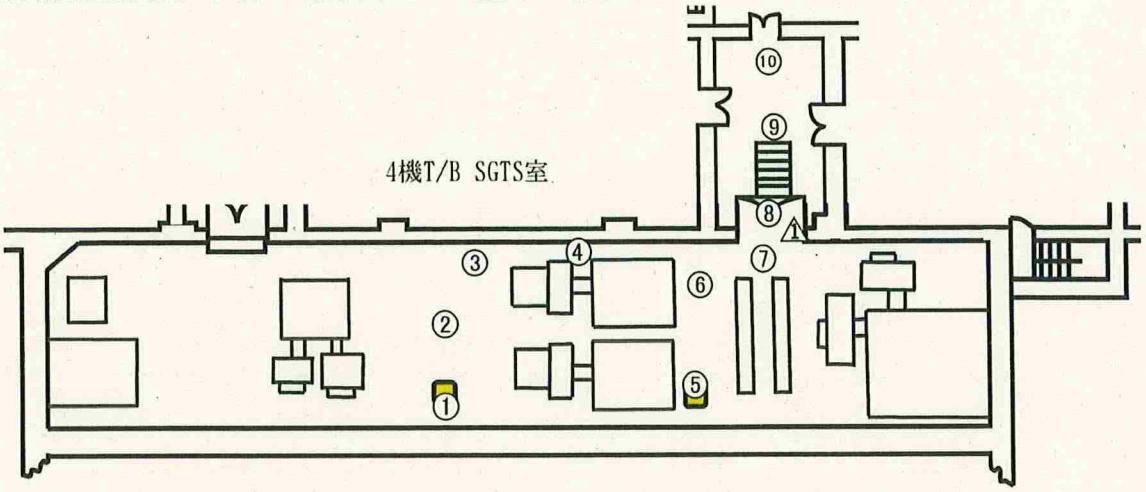
線種 / No	表面線量当量率(mSv/h) γ線	β＋γ線	測定場所
①-1	0.030	-	配管手前
①-2	0.020	-	配管上面
①-3	0.030	-	配管奥面
①-4	0.040	-	配管下面
②-1	0.025	-	配管手前
②-2	0.020	-	配管上面
②-3	0.040	-	配管奥面
②-4	0.040	-	配管下面
③-1	0.040	-	ラブチャディスク手前
③-2	0.010	-	ラブチャディスク上面
③-3	0.030	-	ラブチャディスク奥面
③-4	0.040	-	ラブチャディスク下面
④-1	0.040	-	配管手前
④-2	0.020	-	配管上面
④-3	0.040	-	配管奥面
④-4	0.050	-	配管下面
⑤-1	0.040	-	配管手前
⑤-2	0.020	-	配管上面
⑤-3	0.045	-	配管奥面
⑤-4	0.050	-	配管下面

放管責任者	確　　認	作　成
	20.12.15	

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ □ β ■ スミア（β） ■ ダスト（β） □ 直接法
測定場所	4号機T/B SGTS室内部	測定者	
作業内容（測定目的）	・SGTS室内 ガンマイメージャ測定	測定器	リ-ICW-295 F1-GMAD-155 F1-CDS-009
測定日時	2020 年 11 月 17 日 10 時 00 分	RWA No.	200389
		区域区分	Y zone
最大値	γ(mSv/h) 0.060 / γ+β(mSv/h) -	防護装備	Y装備（カバーオール2重）、全面マスク
	スミア(α)(Bq/cm²) - / スミア(β)(Bq/cm²) 8.4E+01		
	ダスト(α)(Bq/cm³) - / ダスト(β)(Bq/cm³) <5.8E-05		

Ⓝo:空間線量当量率測定ポイント、スミヤ採取ポイント　⚠No.:ダスト採取ポイント



■:ガンマイメージャ設置箇所

No ＼ 線種	空間線量当量率(mSv/h) γ線	γ+β線
①	0.011	-
②	0.012	-
③	0.012	-
④	0.015	-
⑤	0.017	-
⑥	0.010	-
⑦	0.060	-
⑧	0.020	-
⑨	0.0080	-
⑩	0.010	-

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	4200	5.3E+01	0.1	床面
②	3200	3.8E+01	0.1	床面
③	5300	6.9E+01	0.1	床面
④	6300	8.4E+01	0.1	床面
⑤	3500	4.2E+01	0.1	床面
⑥	5000	6.5E+01	0.1	床面
⑦	4000	5.0E+01	0.1	床面
⑧	5000	6.5E+01	0.1	床面
⑨	4500	5.7E+01	0.1	床面
⑩	3500	4.2E+01	0.1	床面

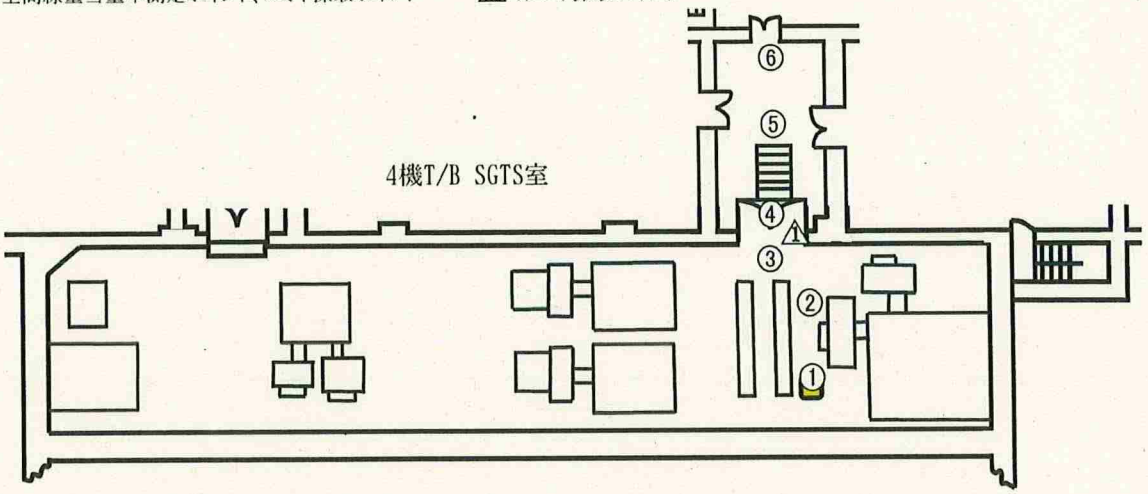
測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³・cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³	(Gross cpm)	採取場所
11月17日		8:10～8:20	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD		⚠1
		作業前	F1-GMAD-155							(700)	
11月17日		10:20～10:30	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD		⚠1
		ロボット調査	F1-GMAD-155							(800)	
11月17日		14:30～14:40	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD		⚠1
		作業後	F1-GMAD-155							(700)	

放管責任者	確　認	作 成
	20.11.15	

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ □ β ■ スミア(β) ■ ダスト(β) □ 直接法
測定場所	4号機T/B SGTS室内部	測定者	
作業内容 (測定目的)	・SGTS室内 ガンマイメージャ測定	測定器	リ-ICW-295 F1-GMAD-155 F1-CDS-009
測定日時	2020 年 11 月 16 日 10 時 00 分	RWA No.	200389
		区域区分	Y zone
最大値	γ(mSv/h) 0.20 / γ+β(mSv/h) -	防護装備	Y装備(カバーオール2重)、全面マスク
	スミア(α)(Bq/cm²) - / スミア(β)(Bq/cm²) 6.5E+01		
	ダスト(α)(Bq/cm³) - / ダスト(β)(Bq/cm³) <5.8E-05		

Ⓝo:空間線量当量率測定ポイント、スミヤ採取ポイント　⚠No.:ダスト採取ポイント



■:ガンマイメージャ設置箇所

No ＼ 線種	空間線量当量率(mSv/h) γ線	γ+β線
①	0.013	-
②	0.20	-
③	0.060	-
④	0.020	-
⑤	0.0080	-
⑥	0.010	-

表面汚染密度測定結果(β) 【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	4200	5.3E+01	0.1	床面
②	3000	3.5E+01	0.1	床面
③	3500	4.2E+01	0.1	床面
④	4500	5.7E+01	0.1	床面
⑤	5000	6.5E+01	0.1	床面
⑥	3000	3.5E+01	0.1	床面

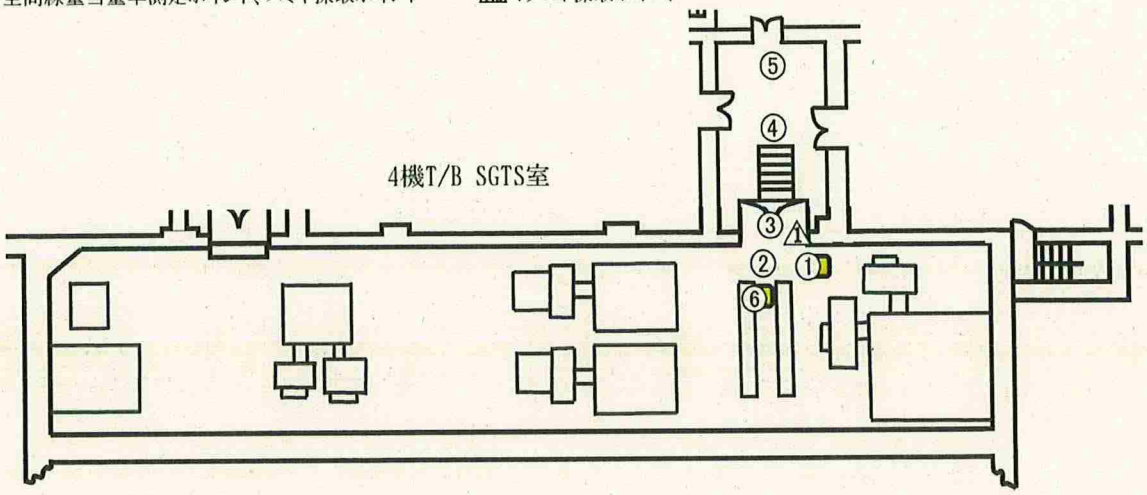
測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³・cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³	(Gross cpm)	採取場所
11月16日		9:20～9:30	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD		⚠
		作業前	F1-GMAD-155							(800)	
11月16日		10:20～10:30	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD		⚠
		ロボット調査	F1-GMAD-155							(800)	
11月16日		12:00～12:10	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD		⚠
		作業後	F1-GMAD-155							(700)	

放管責任者	確　認	作成
	20.12.15	

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ □ β ■ スミア(β) ■ ダスト(β) □ 直接法
測定場所	4号機T/B SGTS室内部	測定者	
作業内容(測定目的)	・SGTS室内 ガンマイメージャ測定	測定器	リ-ICW-295 F1-GMAD-155 F1-CDS-009
測定日時	2020 年 11 月 13 日 10 時 00 分	RWA No.	200389
		区域区分	Y zone
最大値	γ(mSv/h) 0.40 / γ+β(mSv/h) -	防護装備	Y装備(カバーオール2重)、全面マスク
	スミア(α)(Bq/cm²) - / スミア(β)(Bq/cm²) 1.3E+02		
	ダスト(α)(Bq/cm³) - / ダスト(β)(Bq/cm³) <5.8E-05		

Ⓝo:空間線量当量率測定ポイント、スミヤ採取ポイント　⚠:ダスト採取ポイント



■:ガンマイメージャ設置箇所

No ＼ 線種	空間線量当量率(mSv/h) γ線	γ+β線
①	0.030	-
②	0.060	-
③	0.020	-
④	0.0080	-
⑤	0.010	-
⑥	0.40	-

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	9500	1.3E+02	0.1	床面
②	4000	5.0E+01	0.1	床面
③	5000	6.5E+01	0.1	床面
④	3800	4.7E+01	0.1	床面
⑤	4000	5.0E+01	0.1	床面
⑥	5200	6.8E+01	0.1	床面

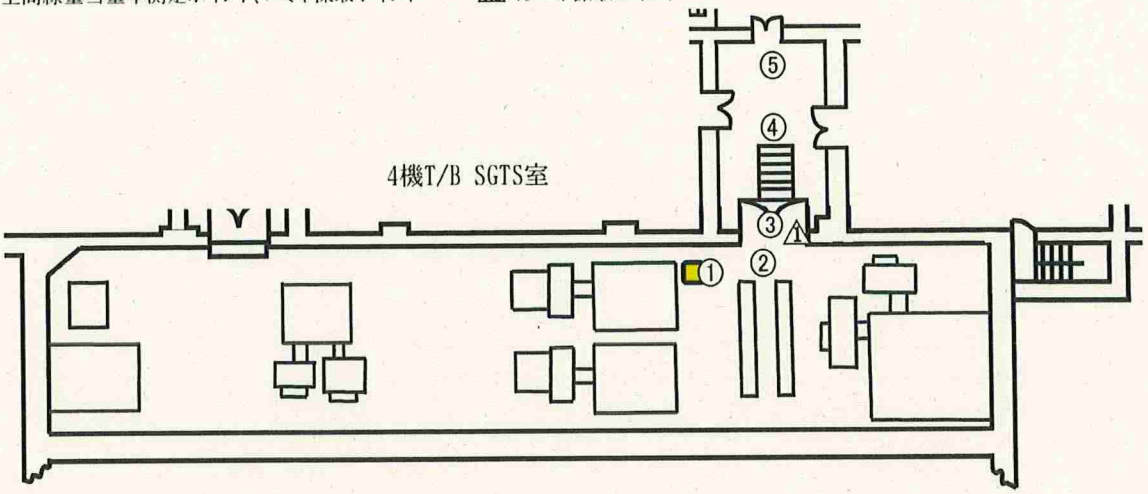
測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³・cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³ (Gross cpm)	採取場所
11月13日		8:10～8:20	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD	⚠
		作業前	F1-GMAD-155						(700)	
11月13日		10:20～10:30	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD	⚠
		ロボット調査	F1-GMAD-155						(800)	
11月13日		14:30～14:40	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD	⚠
		作業後	F1-GMAD-155						(700)	

放管責任者	確　　認	作　成
	20.12.15	

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ □ β ■ スミア(β) ■ ダスト(β) □ 直接法
測定場所	4号機T/B SGTS室内部	測定者	
作業内容 (測定目的)	・SGTS室内 ガンマイメージャ測定	測定器	リ-ICW-295 F1-GMAD-155 F1-CDS-009
測定日時	2020 年 11 月 12 日 10 時 00 分	RWA No.	200389
		区域区分	Y zone
最大値	γ(mSv/h) 0.060 / γ+β(mSv/h) -	防護装備	Y装備(カバーオール2重)、全面マスク
	スミア(α)(Bq/cm²) - / スミア(β)(Bq/cm²) 6.5E+01		
	ダスト(α)(Bq/cm³) - / ダスト(β)(Bq/cm³) <5.8E-05		

Ⓝo:空間線量当量率測定ポイント、スミヤ採取ポイント　⚠No :ダスト採取ポイント



■ :ガンマイメージャ設置箇所

No ＼ 線種	空間線量当量率(mSv/h) γ線	γ+β線
①	0.050	-
②	0.060	-
③	0.020	-
④	0.0080	-
⑤	0.010	-

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	率(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	5000	6.5E+01	0.1	床面
②	3800	4.7E+01	0.1	床面
③	4500	5.7E+01	0.1	床面
④	4500	5.7E+01	0.1	床面
⑤	3000	3.5E+01	0.1	床面

測定日	測定者	採取時間 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³・cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³	(Gross cpm)	採取場所
11月12日		9:20～9:30 作業前	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD	(800)	⚠
11月12日		10:20～10:30 ロボット調査	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD	(800)	⚠
11月12日		12:00～12:10 作業後	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD	(700)	⚠

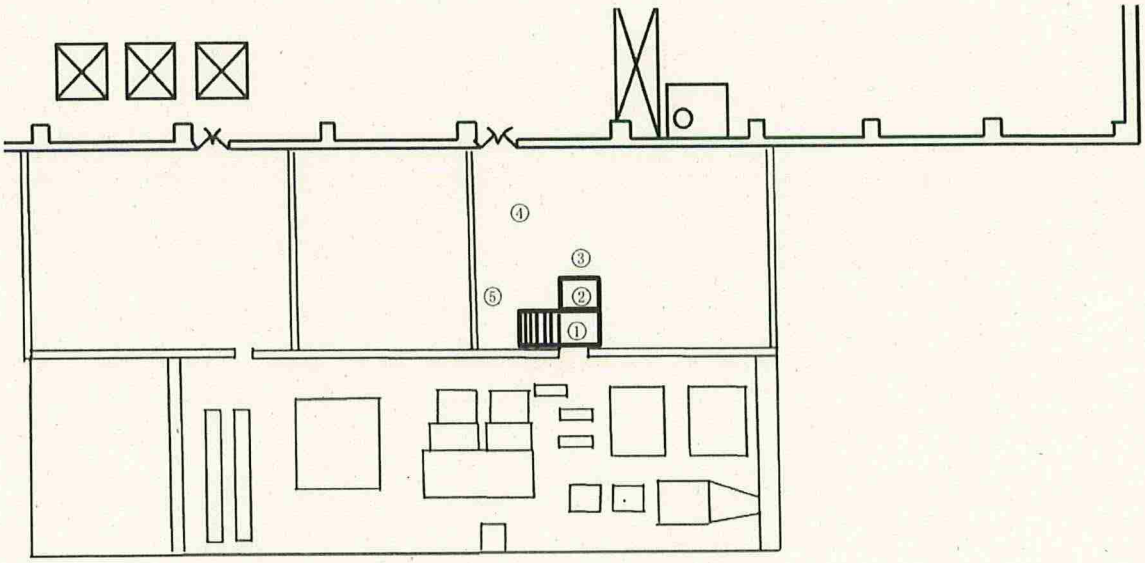
放管責任者	確　認	作成
	21.1.4	

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】			測定項目	■ γ □ β ■ スミア(β) □ ダスト(β) □ 直接法
測定場所	1号機T/B 2階 SGTS室付近			測定者	
作業内容 (測定目的)	・γイメージャー撮影前準備 ・事前サーベイ			測定器	リ-ICW-295 F1-GMAD-155
測定日時	2020 年 12 月 7 日 10 時 00 分			RWA No.	200389
				区域区分	Y zone
最大値	γ(mSv/h)	1.3	γ+β(mSv/h)	-	防護装備 Y装備(カバーオール2重)、全面マスク
	スミア(α)(Bq/cm^2)	-	スミア(β)(Bq/cm^2)	5.6E+02	
	ダスト(α)(Bq/cm^3)	-	ダスト(β)(Bq/cm^3)	-	

No:空間線量当量率測定ポイント、スミヤ採取ポイント

1号機T/B 2階 SGTS室



表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm^2・cpm(拭取り効率0.5)	
B G	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm^2
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm^2

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	率(Bq/cm^2)	拭取効率	採取ポイント
①	38000	5.6E+02	0.1	床面
②	4000	5.0E+01	0.1	床面
③	3000	3.5E+01	0.1	床面
④	5000	6.5E+01	0.1	床面
⑤	4500	5.7E+01	0.1	床面

No ＼ 線種	空間線量当量率(mSv/h) γ線	γ+β線
①	1.3	-
②	0.40	-
③	0.025	-
④	0.025	-
⑤	0.025	-

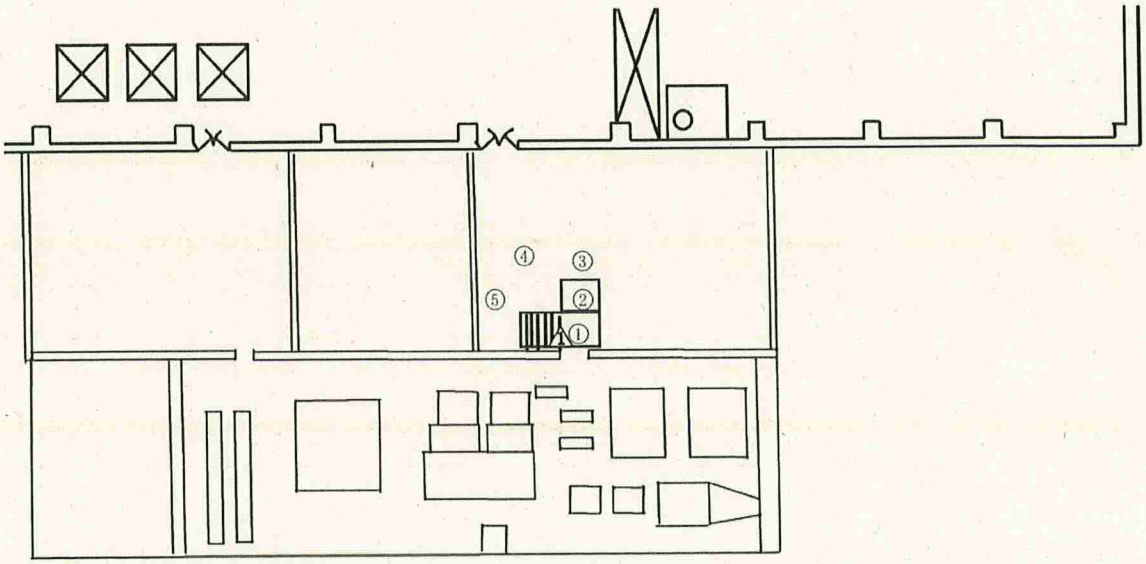
放管責任者	確　認	作 成
	21.7.4	

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ ■ β ■ スミア（β）（α） ■ ダスト（β） □ 直接法
測定場所	1号機T/B 2階 SGTS室	測定者	
作業内容（測定目的）	・γイメージャー撮影	測定器	リ-ICW-295,F1-ICWBL-021 F1-GMAD-155,F1-CDS-009 F1-α-088
測定日時	2020 年 12 月 8 日 10 時 00 分	RWA No.	200389
		区域区分	Y zone
最大値	γ(mSv/h) 0.30 / γ+β(mSv/h) 15 スミア(α)(Bq/cm²) <5.7E-01 / スミア(β)(Bq/cm²) >1.5E+03 ダスト(α)(Bq/cm³) - / ダスト(β)(Bq/cm³) 2.5E-03	防護装備	Y装備（カバーオール2重）、全面マスク

Ⓝ:スミヤ採取ポイント　⚠:ダスト採取ポイント

1号機T/B 2階 SGTS室



表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

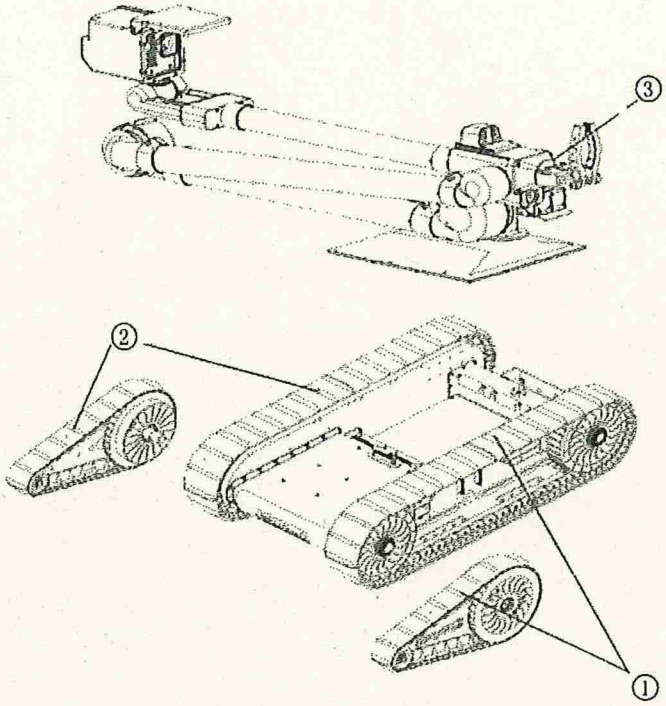
No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	49000	7.2E+02	0.1	養生上
②	4000	5.0E+01	0.1	養生上
③	5000	6.5E+01	0.1	床面
④	40000	5.9E+02	0.1	養生上
⑤	2000	2.0E+01	0.1	床面

測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³・cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³	(Gross cpm)	採取場所
12月8日		10:00～10:10 作業前	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD	(700)	⚠
12月8日		11:20～11:30 通路清掃	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	1.1E-03	(4000)	⚠
12月8日		17:00～17:10 ロボット調査	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	2.5E-03	(8000)	⚠
12月8日		18:20～18:30 作業後	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	1.7E-04	(1200)	⚠

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機　SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ ■ β+γ ■ スミア(β)(α) □ ダスト(β)

Ⓝo ： 機器表面線量当量率測定ポイント、スミヤ採取ポイント



β

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	>100k	>1.5E+03	0.1	作業前左キャタピラ
②	>100k	>1.5E+03	0.1	作業前右キャタピラ
③	>100k	>1.5E+03	0.1	作業前グリッパー
①	80000	1.2E+03	0.1	作業後左キャタピラ
②	85000	1.3E+03	0.1	作業後右キャタピラ
③	60000	8.9E+02	0.1	作業後グリッパー

α

表面汚染密度測定結果(α)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-α-0088　(SZS-211Z)	
換算定数	4.21E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	0 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	5.7E-01 Bq/cm²
	拭取効率0.5	1.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	0	LTD	0.1	除染前左キャタピラ
②	0	LTD	0.1	除染前右キャタピラ
③	0	LTD	0.1	除染前グリッパー
①	0	LTD	0.1	除染後左キャタピラ
②	0	LTD	0.1	除染後右キャタピラ
③	0	LTD	0.1	除染後グリッパー

線種 / No	機器表面線量当量率(mSv/h) γ線	β+γ線	測定ポイント
①	0.30	10	除染前左キャタピラ
②	0.30	15	除染前右キャタピラ
③	0.30	6.0	除染前グリッパー
①	0.25	6.0	除染後左キャタピラ
②	0.30	5.0	除染後右キャタピラ
③	0.25	3.0	除染後グリッパー

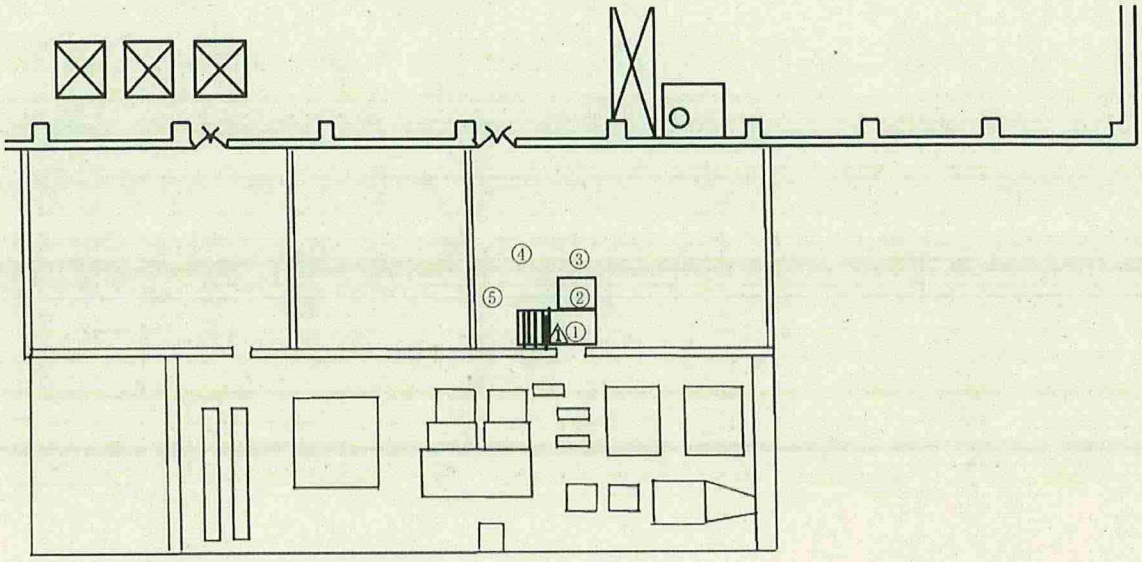
放管責任者	確　認	作成
[redacted]	[redacted]	[redacted]

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	□γ □β ■スミア(β) ■ダスト(β) □直接法
測定場所	1号機T/B 2階 SGTS室	測定者	[redacted]
作業内容(測定目的)	・γイメージャー撮影	測定器	F1-GMAD-155 F1-CDS-009
測定日時	2020 年 12 月 9 日 10 時 00 分	RWA No.	200389
		区域区分	Y zone
最大値	γ(mSv/h) - / γ+β(mSv/h) -	防護装備	Y装備(カバーオール2重)、全面マスク
	スミア(α)(Bq/cm²) - / スミア(β)(Bq/cm²) 1.1E+03		
	ダスト(α)(Bq/cm³) - / ダスト(β)(Bq/cm³) 1.1E-03		

Ⓝo:スミヤ採取ポイント　⚠No.:ダスト採取ポイント

1号機T/B 2階 SGTS室



表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	75000	1.1E+03	0.1	養生上
②	10000	1.4E+02	0.1	養生上
③	5000	6.5E+01	0.1	床面
④	55000	8.1E+02	0.1	養生上
⑤	5000	6.5E+01	0.1	床面

測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³・cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³ (Gross cpm)	採取場所
12月9日	[redacted]	10:32～10:42 作業前	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	1.0E-04 (1000)	⚠1
12月9日	[redacted]	11:20～11:30 ロボット調査	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	1.1E-03 (4000)	⚠1
12月9日	[redacted]	15:00～15:10 ロボット調査	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	LTD (800)	⚠1
12月9日	[redacted]	16:00～16:10 作業後	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	4.4E-04 (2000)	⚠1

[redacted]

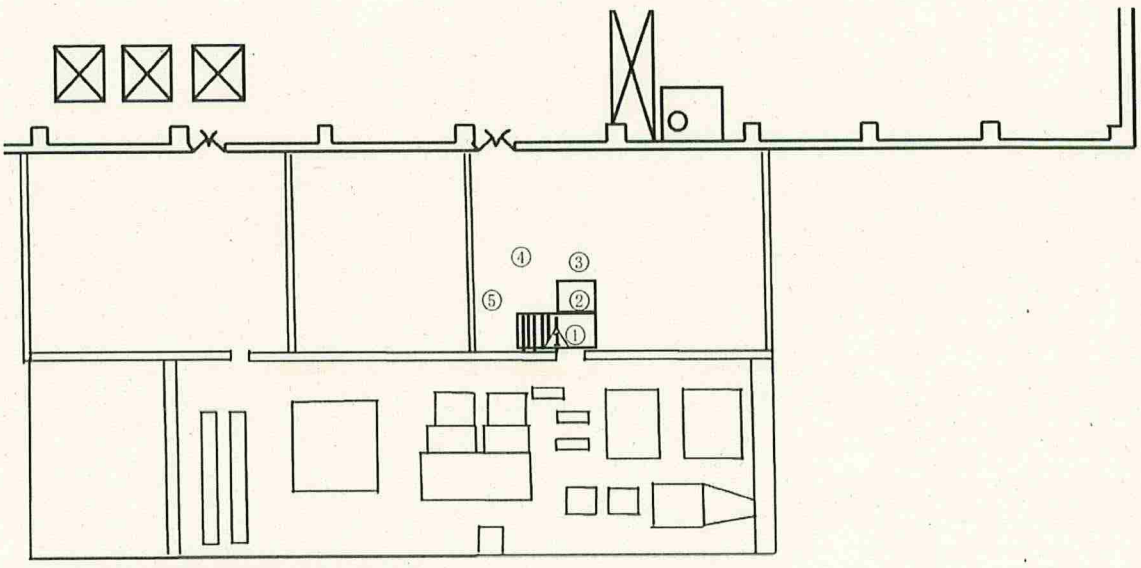
放管責任者	確　認	作 成
	21/12/4	

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ □ β ■ スミア（β） ■ ダスト（β） □ 直接法
測定場所	1号機T/B 2階 SGTS室	測定者	
作業内容（測定目的）	・γイメージャー撮影 ・北側入口 鉛遮へいレイアウト変更	測定器	リ-ICW-295,F1-CDS-009 F1-GMAD-155
測定日時	2020 年 12 月 10 日 10 時 00 分	RWA No.	200389
		区域区分	Y zone
最大値	γ(mSv/h) 8.0 / γ+β(mSv/h) 0.20 スミア(α)(Bq/cm²) - / スミア(β)(Bq/cm²) 1.1E+03 ダスト(α)(Bq/cm³) - / ダスト(β)(Bq/cm³) 2.7E-04	防護装備	Y装備（カバーオール2重）、全面マスク

Ⓝ：スミヤ採取ポイント　⚠：ダスト採取ポイント

1号機T/B 2階 SGTS室



表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	74000	1.1E+03	0.1	養生上
②	8000	1.1E+02	0.1	養生上
③	10000	1.4E+02	0.1	床面
④	50000	7.4E+02	0.1	養生上
⑤	6000	8.0E+01	0.1	床面

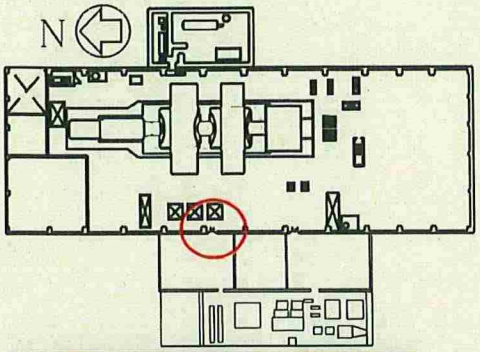
測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³・cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³	(Gross cpm)	採取場所
12月10日		10:40～10:50	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	2.7E-04	(1500)	⚠
		作業前	F1-GMAD-155								
12月10日		12:10～12:20	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	2.7E-04	(1500)	⚠
		ロボット調査	F1-GMAD-155								
12月10日		15:10～15:20	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	1.7E-04	(1200)	⚠
		作業後	F1-GMAD-155								

放射線管理記録

作業件名	１Ｆ１～４号機　SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ □ β+γ □ スミア(β) □ ダスト(β)

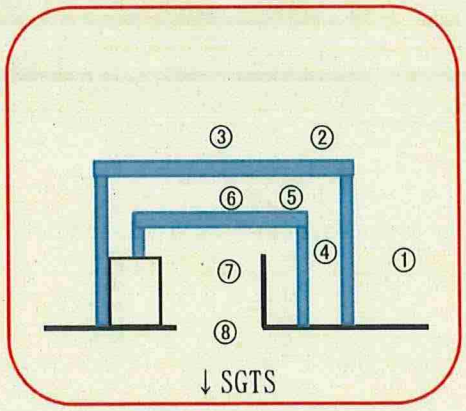
Ⓝo：空間線量当量率測定ポイント

1号機T/B 2階



ロボット進入時

レイアウト変更前



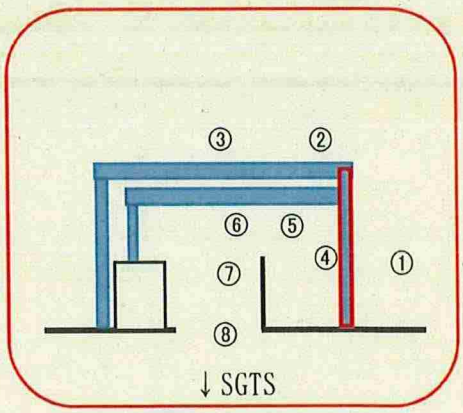
：鉛遮へい

2020/09/18測定

線種 / No	空間線量当量率(mSv/h) γ線	β+γ線
①	0.10	0.10
②	0.060	0.060
③	0.20	0.20
④	0.10	－
⑤	0.80	－
⑥	4.0	－
⑦	8.0	－
⑧	8.0	－

※：測定ポイント④～⑧はHSを使用して、線量測定を実施。

レイアウト変更後



：鉛遮へい

：ロボット進入時は移動

線種 / No	空間線量当量率(mSv/h) γ線	β+γ線
①	0.10	－
①	0.20	－
②	0.060	－
③	0.30	－
④	3.5	－
⑤	5.5	－
⑥	8.0	－
⑦	－	－
⑧	－	－

※ロボット進入時

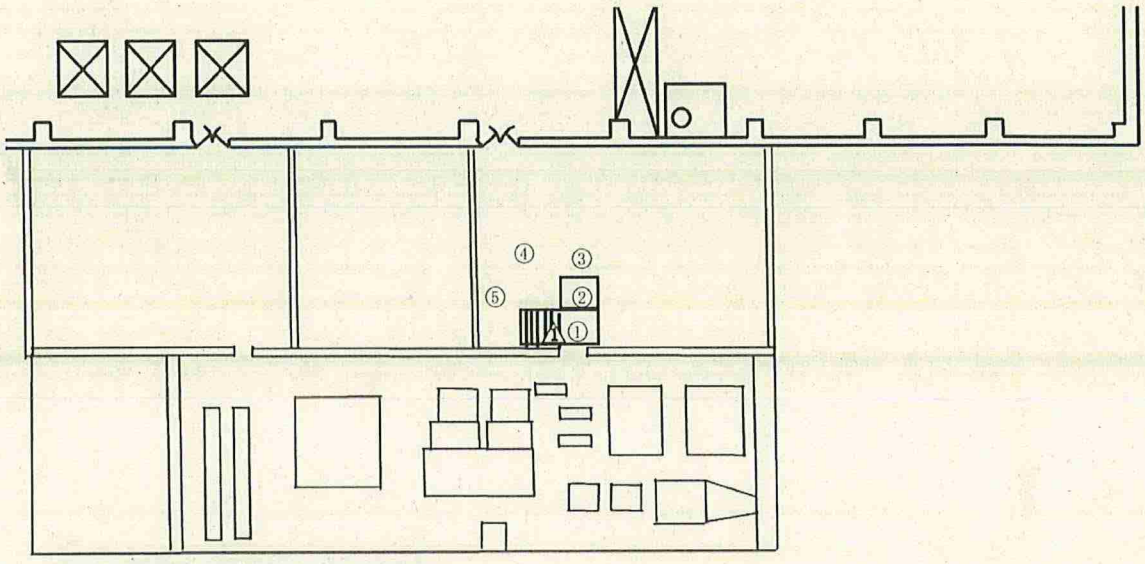
放管責任者	確　認	作 成
	3/7.4	

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】			測定項目	□ γ □ β ■ スミア(β) ■ ダスト(β) □ 直接法
測定場所	1号機T/B 2階 SGTS室			測定者	
作業内容（測定目的）	・γイメージャー撮影			測定器	F1-GMAD-155 F1-CDS-009
測定日時	2020 年 12 月 11 日 10 時 00 分			RWA No.	200389
				区域区分	Y zone
最大値	γ(mSv/h)	－	γ＋β(mSv/h)	－	防護装備 Y装備（カバーオール2重）、全面マスク
	スミア(α)(Bq/cm^2)	－	スミア(β)(Bq/cm^2)	1.0E+03	
	ダスト(α)(Bq/cm^3)	－	ダスト(β)(Bq/cm^3)	1.7E-04	

Ⓝ:スミヤ採取ポイント　⚠:ダスト採取ポイント

1号機T/B 2階 SGTS室



表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s，測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm^2・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm^2
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm^2

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm^2)	拭取効率	採取ポイント
①	70000	1.0E+03	0.1	養生上
②	7000	9.5E+01	0.1	養生上
③	12000	1.7E+02	0.1	床面
④	20000	2.9E+02	0.1	養生上
⑤	6000	8.0E+01	0.1	床面

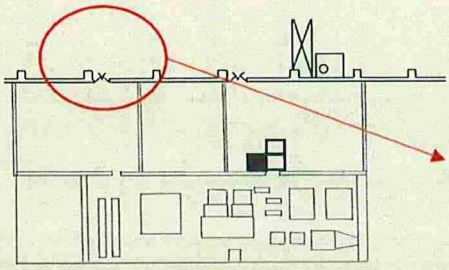
測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm^3・cpm	検出限界値 Bq/cm^3	測定結果 Bq/cm^3 (Gross cpm)	採取場所
12月11日		10:30～10:40	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	1.0E-04	⚠
		作業前	F1-GMAD-155						(1000)	
12月11日		11:20～11:30	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	1.0E-04	⚠
		ロボット調査	F1-GMAD-155						(1000)	
12月11日		15:00～15:10	F1-CDS-009	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	1.7E-04	⚠
		作業後	F1-GMAD-155						(1200)	

放管責任者	確　認	作 成
	21/1/4	

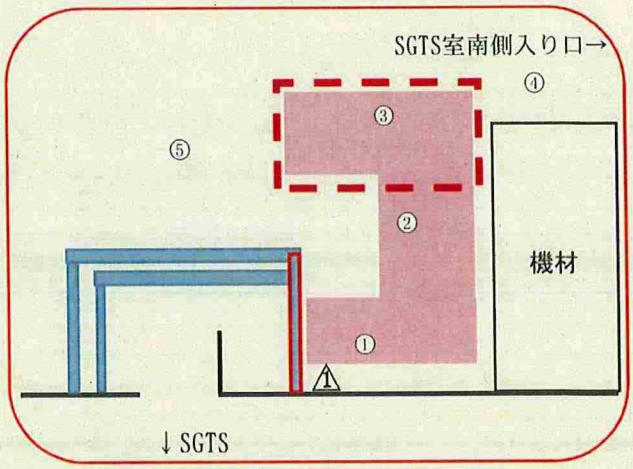
放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	□ γ □ β ■ スミア（β） ■ ダスト（β） □ 直接法
測定場所	1号機T/B 2階 SGTS室付近	測定者	
作業内容（測定目的）	・ロボット線量測定	測定器	F1-GMAD-155　F1-CDS-009
測定日時	2020 年 12 月 15 日 11 時 30 分	RWA No.	200389
		区域区分	Y zone
最大値	γ (mSv/h) － / γ＋β (mSv/h) －	防護装備	Y装備、アノラック上下 全面マスク
	スミア(α)(Bq/cm²) － / スミア(β)(Bq/cm²) 2.9E+02		
	ダスト(α)(Bq/cm³) － / ダスト(β)(Bq/cm³) 2.7E-04		

Ⓝo：スミヤ採取ポイント　△No：ダスト採取ポイント



1号機T/B 2階 SGTS室



：鉛遮へい
：ロボット進入時は移動
：養生シート
：脱装、ロボットメンテナンスエリア

β

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値 (LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	8000	1.1E+02	0.1	養生シート上
②	15000	2.1E+02	0.1	養生シート上
③	20000	2.9E+02	0.1	養生シート上
④	5000	6.5E+01	0.1	床面
⑤	5000	6.5E+01	0.1	床面

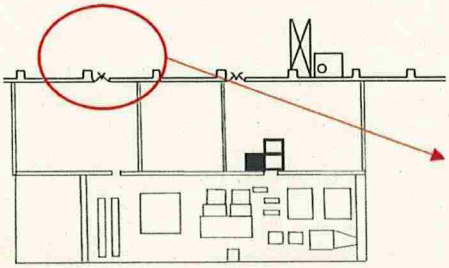
測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³・cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³ (Gross cpm)	採取場所
12月15日		10:30～10:40 作業前	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	1.7E-04 (1200)	△1
12月15日		11:00～11:10 線量測定	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	1.7E-04 (1200)	△1
12月15日		13:10～13:20 作業後	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	2.7E-04 (1500)	△1

放管責任者	確　認	作 成
	21/1/4	

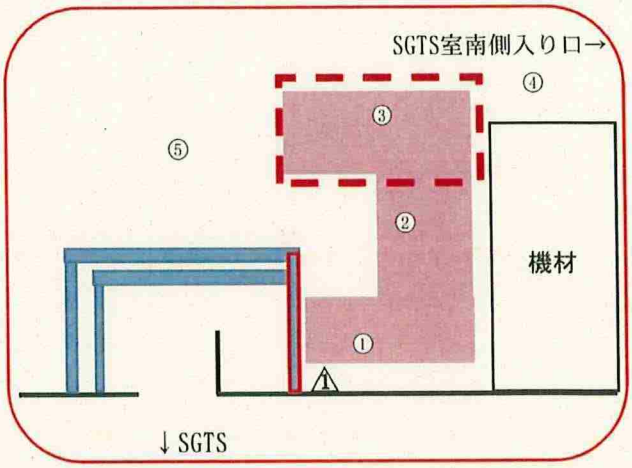
放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】			測定項目	□ γ □ β ■ スミア（β） ■ ダスト（β） □ 直接法
測定場所	1号機T/B 2階 SGTS室付近			測定者	
作業内容（測定目的）	・γイメージャー測定			測定器	F1-GMAD-155　F1-CDS-009
測定日時	2020 年 12 月 14 日 11 時 00 分			RWA No.	200389
				区域区分	Y zone
最大値	γ(mSv/h)	-	γ+β(mSv/h)	-	防護装備：Y装備、アノラック上下 全面マスク
	スミア(α)(Bq/cm²)	-	スミア(β)(Bq/cm²)	5.6E+02	
	ダスト(α)(Bq/cm³)	-	ダスト(β)(Bq/cm³)	4.4E-04	

Ⓝo：スミヤ採取ポイント　⚠No：ダスト採取ポイント



1号機T/B 2階 SGTS室



：鉛遮へい
：ロボット進入時は移動
：養生シート
：脱装、ロボットメンテナンスエリア

β

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s，測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	10000	1.4E+02	0.1	養生シート上
②	17000	2.4E+02	0.1	養生シート上
③	38000	5.6E+02	0.1	養生シート上
④	7000	9.5E+01	0.1	床面
⑤	5000	6.5E+01	0.1	床面

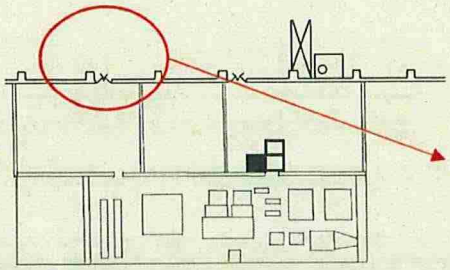
測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³・cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³ (Gross cpm)	採取場所
12月14日		11:35～11:45 作業前	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	1.0E-04 (1000)	⚠
12月14日		13:00～13:10 ロボット調査	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	4.4E-04 (2000)	⚠
12月14日		16:30～16:40 作業後	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	1.7E-04 (1200)	⚠

放管責任者	確　認	作 成
	21/4	

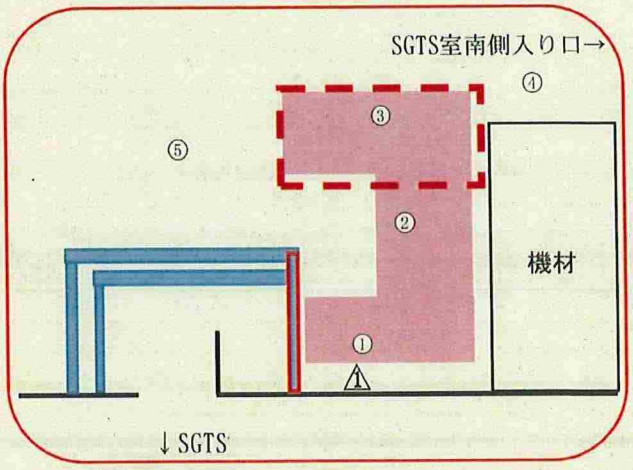
放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ ■ β ■ スミア（β）（α） ■ ダスト（β） □ 直接法
測定場所	1号機T/B 2階 SGTS室	測定者	
作業内容（測定目的）	・スミア採取	測定器	F1-GMAD-155 F1-CDS-009 リ-ICW-295 F1-α-088 F1-ICWBL-021 F1-ICWBH-020
測定日時	2020 年 12 月 16 日 11 時 00 分	RWA No.	200389
		区域区分	Y zone
最大値	γ(mSv/h) 4.0 / γ+β(mSv/h) 350 スミア(α)(Bq/cm²) 2.9E+00 / スミア(β)(Bq/cm²) >1.5E+03 ダスト(α)(Bq/cm³) - / ダスト(β)(Bq/cm³) 9.4E-04	防護装備	Y装備、アノラック上下 全面マスク

Ⓝ:空間線量当量率測定ポイント、スミヤ採取ポイント



1号機T/B 2階 SGTS室



：鉛遮へい
：ロボット進入時は移動
：養生シート
：脱装、ロボットメンテナンスエリア

β

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	10000	1.4E+02	0.1	養生シート上
②	17000	2.4E+02	0.1	養生シート上
③	38000	5.6E+02	0.1	養生シート上
④	7000	9.5E+01	0.1	床面
⑤	5000	6.5E+01	0.1	床面

α

表面汚染密度測定結果(α)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-α-088 (SZS-211Z)	
換算定数	4.21E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	0 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	5.7E-01 Bq/cm²
	拭取効率0.5	1.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	0	LTD	0.1	養生シート上
②	0	LTD	0.1	養生シート上
③	0	LTD	0.1	養生シート上
④	0	LTD	0.1	床面
⑤	0	LTD	0.1	床面

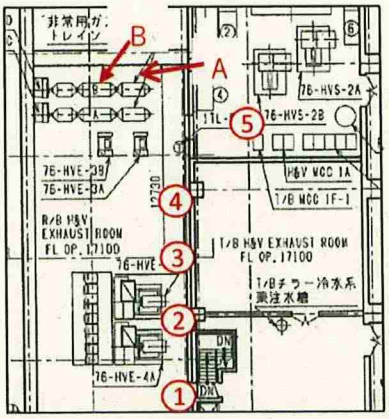
測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³・cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³ (Gross cpm)	採取場所
12月16日		11:35～11:45 作業前	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	1.0E-04 (1000)	①
12月16日		13:00～13:10 スミア採取	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	9.4E-04 (3500)	①
12月16日		13:50～14:00 作業後	F1-CDS-009 F1-GMAD-155	27.8	143.2	700	3.36E-07	5.8E-05	4.4E-04 (2000)	①

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機　SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ ■ β＋γ ■ スミア (β) (α) □ ダスト (β)

Ⓝo ： スミヤ採取ポイント

1号機T/B 2階 SGTS室



矢視A

矢視A

矢視B

β

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s，測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
B G	700 cpm	
検出限界値 (LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0．1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	---	---	---	---
②	---	---	---	---
③	---	---	---	---
④	---	---	---	---
⑤	65000	9.6E+02	0.1	床面
⑥	>100k	>1.5E+03	0.1	床面
⑦	>100k	>1.5E+03	0.1	床面
⑧	>100k	>1.5E+03	0.1	床面
⑨	13000	1.8E+02	0.1	扉表面
⑩	7000	9.5E+01	0.1	扉表面
⑪	5000	6.5E+01	0.1	扉表面
⑫	5000	6.5E+01	0.1	扉表面
⑬	>100k	>1.5E+03	0.1	床面

α

表面汚染密度測定結果(α)【BG時定数30s，測定時定数10s】		
測定器	F1-α-088 (SZS-211Z)	
換算定数	4.21E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
B G	0 cpm	
検出限界値 (LTD)	拭取効率0.1	5.7E-01 Bq/cm²
	拭取効率0.5	1.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0．1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

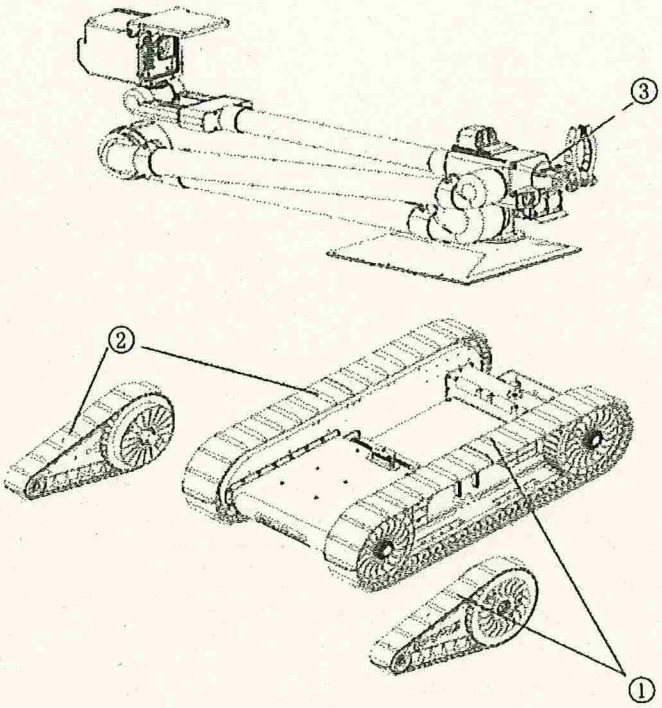
No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	---	---	---	---
②	---	---	---	---
③	---	---	---	---
④	---	---	---	---
⑤	0	LTD	0.1	床面
⑥	100	2.1E+00	0.1	床面
⑦	140	2.9E+00	0.1	床面
⑧	50	1.1E+00	0.1	床面
⑨	0	LTD	0.1	扉表面
⑩	0	LTD	0.1	扉表面
⑪	0	LTD	0.1	扉表面
⑫	0	LTD	0.1	扉表面
⑬	140	2.9E+00	0.1	床面

線種 / No	スミア表面線量当量率(mSv/h)	
	γ線	β＋γ線
①	---	---
②	---	---
③	---	---
④	---	---
⑤	0.020	0.15
⑥	1.0	120
⑦	4.0	350
⑧	0.30	40
⑨	0.020	0.10
⑩	0.020	0.040
⑪	0.020	0.040
⑫	0.020	0.040
⑬	1.2	120

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機　SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ ■ β+γ ■ スミア (β) (α) □ ダスト (β)

Ⓝo ： 表面線量当量率測定ポイント、スミヤ採取ポイント



No ＼ 線種	表面線量当量率(mSv/h) γ線	γ+β線	測定ポイント
①	0.30	18	除染前左キャタピラ
②	0.30	15	除染前右キャタピラ
③	0.30	7.0	除染前グリッパー
①	0.25	6.0	除染後左キャタピラ
②	0.30	5.0	除染後右キャタピラ
③	0.25	3.0	除染後グリッパー

α

表面汚染密度測定結果(α)【BG時定数30s，測定時定数10s】		
測定器	F1-α-088　(SZS-211Z)	
換算定数	4.21E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	0　cpm	
検出限界値 (LTD)	拭取効率0.1	5.7E-01 Bq/cm²
	拭取効率0.5	1.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0．1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	*(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	0	LTD	0.1	除染前左キャタピラ
②	0	LTD	0.1	除染前右キャタピラ
③	0	LTD	0.1	除染前グリッパー
①	0	LTD	0.1	除染後左キャタピラ
②	0	LTD	0.1	除染後右キャタピラ
③	0	LTD	0.1	除染後グリッパー

β

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s，測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700　cpm	
検出限界値 (LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0．1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	*(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	>100k	>1.5E+03	0.1	除染前左キャタピラ
②	>100k	>1.5E+03	0.1	除染前右キャタピラ
③	>100k	>1.5E+03	0.1	除染前グリッパー
①	80000	1.2E+03	0.1	除染後左キャタピラ
②	85000	1.3E+03	0.1	除染後右キャタピラ
③	60000	8.9E+02	0.1	除染後グリッパー

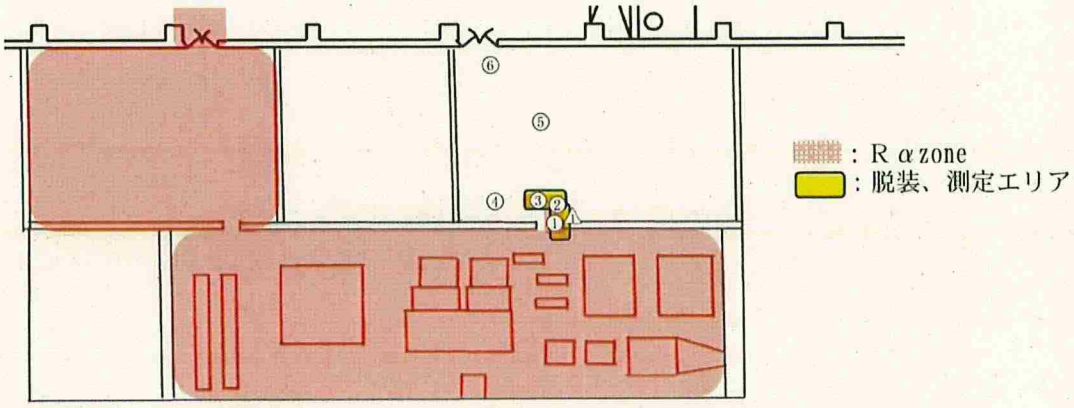
放管責任者	確　認	作 成
	21/1/4	

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ ■ β ■ スミア (β) (α) ■ ダスト (β) □ 直接法
測定場所	1号機T/B 2階 SGTS室付近	測定者	
作業内容 (測定目的)	・SGTS室内スミア採取	測定器	F1-GMAD-155, F1-CDS-047 F1-α-088 , リ-ICW-295 F1-ICWBL-021
測定日時	2020 年 12 月 21 日 10 時 00 分	RWA No.	200389
		区域区分	Rα zone
最大値	γ (mSv/h) 0.40 / γ+β (mSv/h) 45 スミア(α)(Bq/cm²) <5.7E-01 / スミア(β)(Bq/cm²) >1.5E+03 ダスト(α)(Bq/cm³) - / ダスト(β)(Bq/cm³) 1.6E-04	防護装備	R装備

Ⓝo:スミヤ採取ポイント　⚠No.:ダスト採取ポイント

1号機T/B 2階 SGTS室



β

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	25000	3.6E+02	0.1	養生シート上
②	10000	1.4E+02	0.1	養生シート上
③	15000	2.1E+02	0.1	養生シート上
④	7000	9.5E+01	0.1	床面
⑤	5000	6.5E+01	0.1	床面
⑥	7000	9.5E+01	0.1	床面

α

表面汚染密度測定結果(α)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-α-088 (SZS-211Z)	
換算定数	4.21E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	0 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	5.7E-01 Bq/cm²
	拭取効率0.5	1.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	0	LTD	0.1	養生シート上
②	0	LTD	0.1	養生シート上
③	0	LTD	0.1	養生シート上
④	0	LTD	0.1	床面
⑤	0	LTD	0.1	床面
⑥	0	LTD	0.1	床面

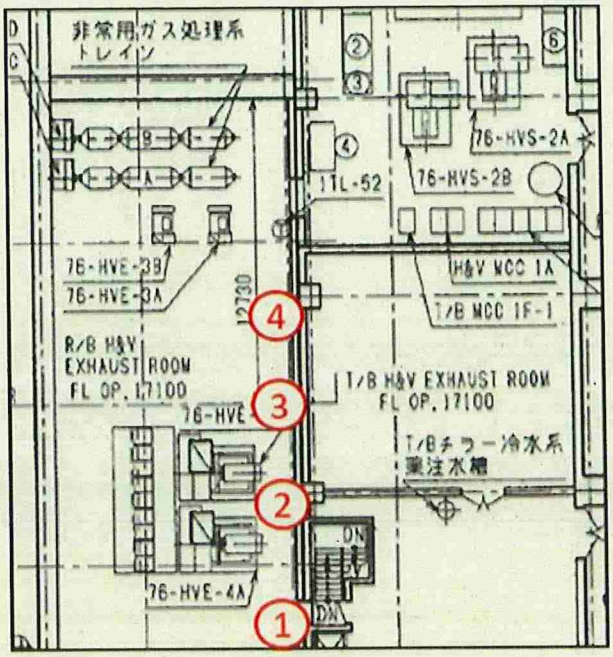
測定日	測定者	採取時間 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³・cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³ (Gross cpm)	採取場所
12月21日		10:28～10:38 作業前	F1-CDS-047 F1-GMAD-155	27.8	148.8	700	3.23E-07	5.6E-05	9.7E-05 (1000)	⚠1
12月21日		11:00～11:10 ロボット調査	F1-CDS-047 F1-GMAD-155	27.8	148.8	700	3.23E-07	5.6E-05	1.6E-04 (1200)	⚠1
12月21日		11:20～11:30 作業後	F1-CDS-047 F1-GMAD-155	27.8	148.8	700	3.23E-07	5.6E-05	9.7E-05 (1000)	⚠1

放射線管理記録

作業件名	１Ｆ１～４号機　SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ ■ β＋γ ■ スミア (β) (α) □ ダスト (β)

Ⓝo ： スミヤ採取ポイント

1号機T/B 2階 SGTS室



β

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
B G	700 cpm	
検出限界値 (LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0．1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	>100k	>1.5E+03	0.1	床面
②	>100k	>1.5E+03	0.1	床面
③	>100k	>1.5E+03	0.1	床面
④	>100k	>1.5E+03	0.1	床面

α

表面汚染密度測定結果(α)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-α-088 (SZS-211Z)	
換算定数	4.21E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
B G	0 cpm	
検出限界値 (LTD)	拭取効率0.1	5.7E-01 Bq/cm²
	拭取効率0.5	1.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0．1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

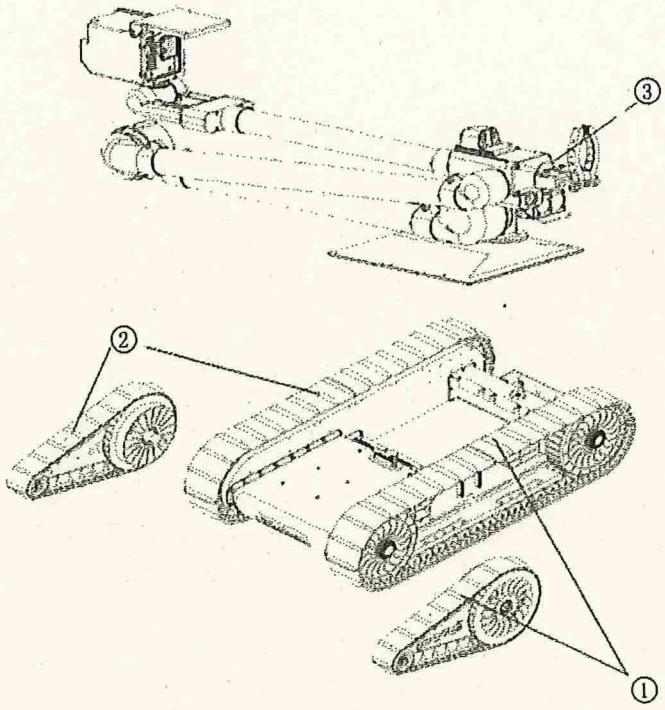
No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	0	LTD	0.1	床面
②	0	LTD	0.1	床面
③	0	LTD	0.1	床面
④	0	LTD	0.1	床面

No ＼ 線種	スミア表面線量当量率(mSv/h)		備考
	γ線	β＋γ線	
①	0.020	1.5	床面
②	0.060	4.0	床面
③	0.20	20	床面
④	0.40	45	床面

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機　SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ ■ β+γ ■ スミア (β) (α) □ ダスト (β)

Ⓝo ： 機器表面線量当量率測定ポイント、スミヤ採取ポイント



No ＼ 線種	表面線量当量率(mSv/h) γ線	β+γ線	測定ポイント
①	0.30	12	除染前左キャタピラ
②	0.30	10	除染前右キャタピラ
③	0.30	5.0	除染前グリッパー
①	0.25	5.0	除染後左キャタピラ
②	0.30	5.0	除染後右キャタピラ
③	0.25	3.0	除染後グリッパー

α

表面汚染密度測定結果(α)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-α-088　(SZS-211Z)	
換算定数	4.21E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	0 cpm	
検出限界値 (LTD)	拭取効率0.1	5.7E-01 Bq/cm²
	拭取効率0.5	1.1E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	0	LTD	0.1	除染前左キャタピラ
②	0	LTD	0.1	除染前右キャタピラ
③	0	LTD	0.1	除染前グリッパー
①	0	LTD	0.1	除染後左キャタピラ
②	0	LTD	0.1	除染後左キャタピラ
③	0	LTD	0.1	除染後グリッパー

β

表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値 (LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	>100k	>1.5E+03	0.1	除染前左キャタピラ
②	>100k	>1.5E+03	0.1	除染前右キャタピラ
③	>100k	>1.5E+03	0.1	除染前グリッパー
①	95000	1.4E+03	0.1	除染後左キャタピラ
②	80000	1.2E+03	0.1	除染後右キャタピラ
③	20000	2.9E+02	0.1	除染後グリッパー

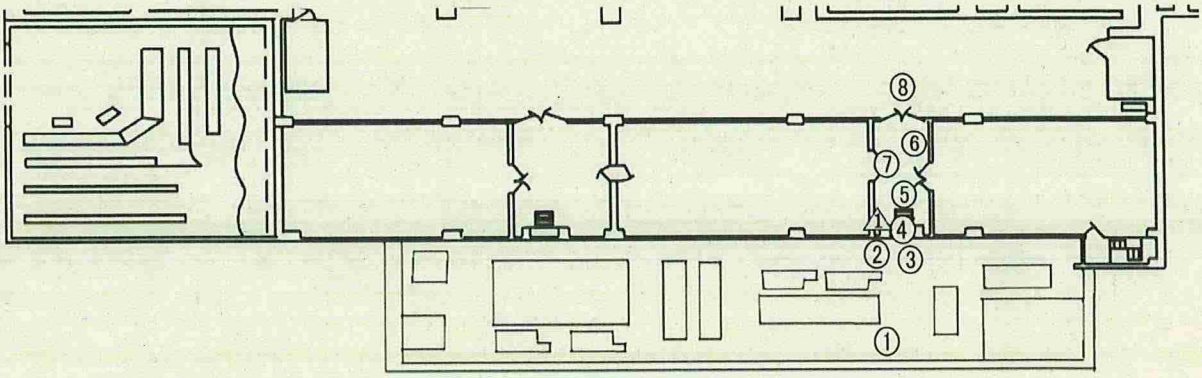
放管責任者	確　認	作成
	21/1/4	

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ ■ スミア(β) ■ ダスト(β) □ 直接法 □ β
測定場所	1,2号機T/B 2階 SGTS室	測定者	
作業内容 (測定目的)	・2号機 γイメージャー測定 ・1号機 鉛遮へいレイアウト復旧	測定器	F1-GMAD-155, F1-CDS-047 リ-ICW-295
測定日時	2020 年 12 月 23 日 11 時 20 分	RWA No.	200389
		区域区分	Y zone
最大値	γ(mSv/h) 8.0 / γ+β(mSv/h) -	防護装備	Y装備(カバーオール2重) 全面マスク
	スミア(α)(Bq/cm²) - / スミア(β)(Bq/cm²) 5.0E+01		
	ダスト(α)(Bq/cm³) - / ダスト(β)(Bq/cm³) 6.5E-05		

Ⓝo:空間線量当量率測定ポイント、スミヤ採取ポイント　△No:ダスト採取ポイント

2号機T/B 2階



表面汚染密度測定結果(β) 【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	*(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	3000	3.5E+01	0.1	床面
②	2500	2.7E+01	0.1	床面
③	4000	5.0E+01	0.1	床面
④	3300	3.9E+01	0.1	床面
⑤	2500	2.7E+01	0.1	床面
⑥	3800	4.7E+01	0.1	床面
⑦	2600	2.9E+01	0.1	床面
⑧	2600	2.9E+01	0.1	床面

No \ 線種	空間線量当量率(mSv/h) γ線	γ+β線
①	0.60	-
②	0.25	-
③	0.20	-
④	0.030	-
⑤	0.0025	-
⑥	0.0015	-
⑦	0.0025	-
⑧	0.015	-

ダスト測定結果(β)

測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³・cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³ (Gross cpm)	採取場所
12月23日		11:40～11:50	F1-CDS-047	27.8	148.8	700	3.23E-07	5.6E-05	LTD	△1
		作業前	F1-GMAD-155						(850)	
12月23日		13:20～13:30	F1-CDS-047	27.8	148.8	700	3.23E-07	5.6E-05	LTD	△1
		ロボット調査	F1-GMAD-155						(850)	
12月23日		14:40～14:50	F1-CDS-047	27.8	148.8	700	3.23E-07	5.6E-05	6.5E-05	△1
		作業後	F1-GMAD-155						(900)	

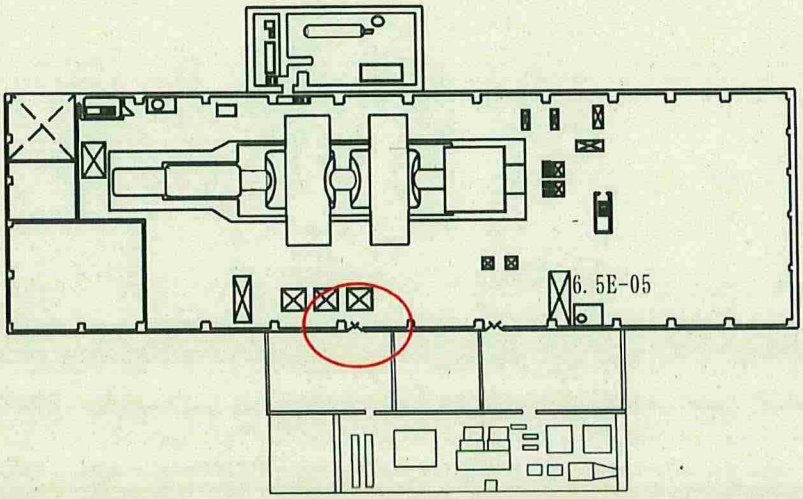
放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機　SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	■ γ □ β+γ □ スミア(β) □ ダスト(β)

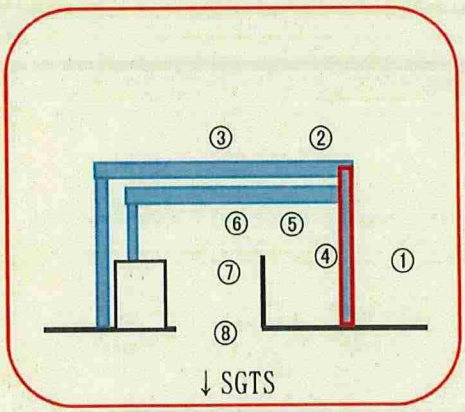
Ⓝo：空間線量当量率測定ポイント

N

1号機T/B 2階

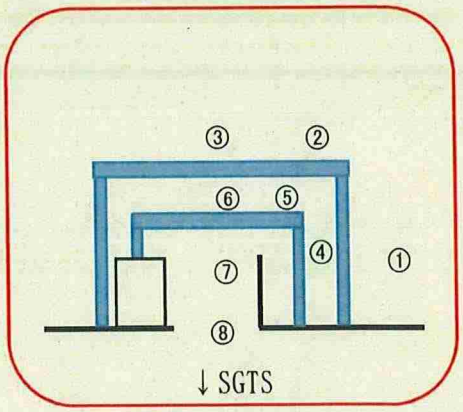


レイアウト変更前



：鉛遮へい
：ロボット進入時は移動

レイアウト変更後



：鉛遮へい

2020/12/10測定

No ＼ 線種	空間線量当量率(mSv/h) γ線	β+γ線
①	0.10	-
①	0.20	-
②	0.060	-
③	0.30	-
④	3.5	-
⑤	5.5	-
⑥	8.0	-
⑦	-	-
⑧	-	-

※ロボット進入時

No ＼ 線種	空間線量当量率(mSv/h) γ線	β+γ線
①	0.060	-
②	0.20	-
③	0.40	-
④	-	-
⑤	-	-
⑥	-	-
⑦	-	-
⑧	-	-
⑧	-	-

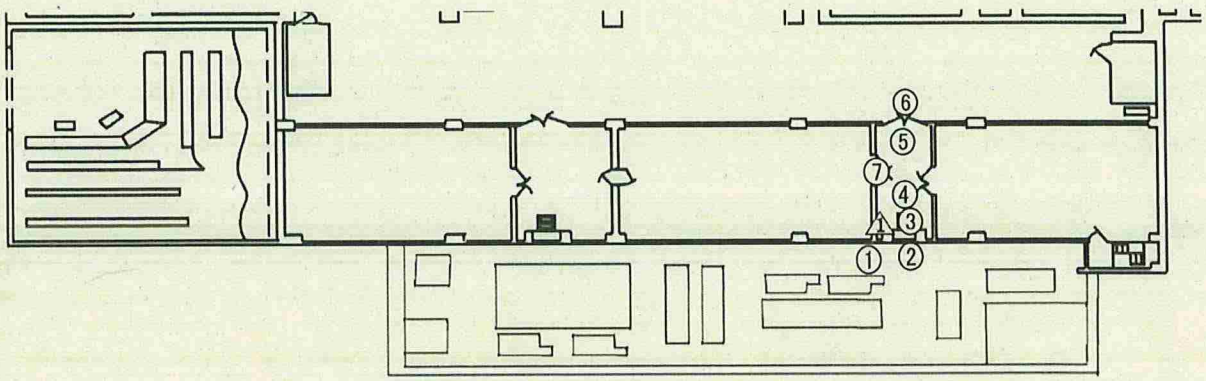
放管責任者	確　認	作 成
[redacted]	[redacted] 2/7.4	[redacted]

放射線管理記録

作業件名	1F1～4号機 SGTS室調査業務委託【その他】	測定項目	□ γ □ β ■ スミア(β) ■ ダスト(β) □ 直接法
測定場所	2号機T/B 2階 SGTS室	測定者	[redacted]
作業内容(測定目的)	・γイメージャー測定	測定器	F1-GMAD-155, F1-CDS-047
測定日時	2020 年 12 月 24 日 10 時 10 分	RWA No.	200389
		区域区分	Y zone
最大値	γ(mSv/h) - / γ+β(mSv/h) -	防護装備	Y装備(カバオール2重) 全面マスク
	スミア(α)(Bq/cm²) - / スミア(β)(Bq/cm²) 9.5E+01		
	ダスト(α)(Bq/cm³) - / ダスト(β)(Bq/cm³) 9.7E-05		

Ⓝo:空間線量当量率測定ポイント、スミヤ採取ポイント　No:ダスト採取ポイント

2号機T/B 2階



表面汚染密度測定結果(β)【BG時定数30s, 測定時定数10s】		
測定器	F1-GMAD-155	
換算定数	3.00E-03 Bq/cm²・cpm(拭取り効率0.5)	
BG	700 cpm	
検出限界値(LTD)	拭取効率0.1	2.6E+00 Bq/cm²
	拭取効率0.5	5.2E-01 Bq/cm²

※拭取効率が0.1の場合は表面汚染密度を5倍で補正する

No	GROSS (cpm)	※(Bq/cm²)	拭取効率	採取ポイント
①	6500	8.7E+01	0.1	床面
②	3300	3.9E+01	0.1	床面
③	7000	9.5E+01	0.1	床面
④	2000	2.0E+01	0.1	床面
⑤	3000	3.5E+01	0.1	床面
⑥	3300	3.9E+01	0.1	床面
⑦	2000	2.0E+01	0.1	養生上

ダスト測定結果(β)

測定日	測定者	採取時間 / 作業内容	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	換算定数 Bq/cm³・cpm	検出限界値 Bq/cm³	測定結果 Bq/cm³	(Gross cpm)	採取場所
12月24日	[redacted]	11:40～11:50	F1-CDS-047	27.8	148.8	700	3.23E-07	5.6E-05	6.5E-05		⚠
		作業前	F1-GMAD-155							(900)	
12月24日	[redacted]	13:10～13:20	F1-CDS-047	27.8	148.8	700	3.23E-07	5.6E-05	9.7E-05		⚠
		ロボット調査	F1-GMAD-155							(1000)	
12月24日	[redacted]	14:30～14:40	F1-CDS-047	27.8	148.8	700	3.23E-07	5.6E-05	LTD		⚠
		作業後	F1-GMAD-155							(800)	

[redacted]